

多治見市情報化に関するアンケート 【調査結果報告書】

令和元年 11 月

多治見市

目次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査対象及び調査方法	1
3	標本誤差	2
4	報告書の見方	2
II	調査結果のまとめ	3
1	情報収集の手段等について	3
2	インターネットの利用状況について	3
3	多治見市の情報化施策について	4
III	調査結果	5
1	回答者の属性	5
2	情報収集の手段等について	8
3	多治見市の情報化施策について	49

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、市民の皆様が日常、どのようなサービスや情報を必要とされているか、また、地域社会での情報化についてどのような意見を持っておられるかをお伺いし、今後の市政運営の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査対象及び調査方法

①調査地域

多治見市

②調査対象者

市内在住の15歳以上75歳未満の男女

③調査対象者数

1,000人

④標本抽出方法

単純無作為抽出

⑤調査期間

令和元年9月18日から10月2日

⑥調査方法

郵送配布、郵送回収

⑦調査実施機関

多治見市

■配付回収数

配付数 (A)	回収数 (=C+D)	有効回収数 (C)	無効回収数 (D)	有効回収率 (=C/A)
1,000	368	367	1	36.7%

3 標本誤差

この調査は、母集団である15歳以上75歳未満の全市民から一部の人を無作為に抽出して行いました。この調査結果からもとの全体の値を推定する標本調査となっています。この“標本調査の結果”と“実際の全体の割合”との差が標本誤差です。今回の調査では下記の式で標本誤差を求めることができます。

$$\text{標本誤差 } \sigma = \pm 2 \sqrt{\frac{P(100-P)}{n}}$$

P: 回答率(%) n: 有効回収数(件)

以下の表は、上式にnとPの値を代入して標本誤差を求め、作成したものです。

	有効回収数 n (件)	回答率 P (%)									
		5%又 は95%	10%又 は90%	15%又 は85%	20%又 は80%	25%又 は75%	30%又 は70%	35%又 は65%	40%又 は60%	45%又 は55%	50%
全体	367	2.3	3.1	3.7	4.2	4.5	4.8	5.0	5.1	5.2	5.2

この表の見方について例を挙げると、「全体の回答数が367人であり、ある設問の1つの選択肢の回答率が50%であった場合、全数調査との誤差の範囲は95%の確率で±5.2%以内であり、実際の母集団における比率は44.8%~55.2%の範囲にある」と意味づけられるものです。

4 報告書の見方

- グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- グラフ・表として示したもののうち、無回答の回答数が0の場合は「無回答」の表示を省略しています。また、選択肢の文章を簡略化してある場合もあります。
- クロス集計表には、標本全体平均を母数と仮定したZ検定による有意差検定を行った結果を参考として図示しています。それぞれの記号の見方は以下のとおりです。
- クロス集計表には、標本全体平均を母数と仮定したZ検定による有意差検定を行った結果を参考として図示しています。それぞれの記号の見方は以下のとおりです。

▲：母数と比較し、生じた差が偶然起こる確率が1%以下であるため、有意差があると解釈できる
 △：母数と比較し、生じた差が偶然起こる確率が5%以下であるため、有意差があると解釈できる

Ⅱ 調査結果のまとめ

1 情報収集の手段等について

普段、情報入手する手段は、「テレビ」が最も高く、次いで「スマートフォン」「新聞」の順になっています。パソコンやタブレット端末などからの情報収集は1割にも満たない状況にあり、比較的少なくなっています。また、30代以下の若年層でスマートフォン利用者の占める割合が高く、50代以上では、テレビや新聞から情報入手しており、情報通信機器の利用は低くなっています。

市政の情報は広報紙以外にも、ホームページ、SNSなど、多様な媒体により情報が発信されていますが、本市では「広報たじみ（Tajimist）」と回答した人が6割を超え、他の項目と比べて圧倒的に高くなっています。

市のホームページを「見たことがない」（24.3%）や「ほとんど見ない」（33.0%）など、市民の利用率は低くなっています。また、市のSNSについても「存在を知らなかった」人が約7割（67.3%）を占めていることから、今後は、広報とともにホームページやSNSを活用した情報発信の強化に努める必要があります。

近年、全国各地で豪雨や地震などの自然災害が発生しており、市民の防災に対する関心は高まっています。アンケート結果では、市の防災情報の発信について、“情報入手できている人”は48.8%となっている一方で、“情報入手できない人”も46.6%となっています。特に60歳以上では半数以上の人々が“情報入手できない”と回答しています。

そのため、今後は高齢者をはじめとし、インターネットや携帯電話で防災情報が入手できない人への対応が課題になります。

2 インターネットの利用状況について

インターネットを利用している人は80.6%と8割を超え、前回調査に比べても10ポイント程度上昇しています。これは2018年の全国の利用率（79.8%）と比べてもやや高くなっています。

また、50代以下では利用率は8割を超え、60代のシニア世代でも利用率は6割を超えています。

インターネットの利用頻度は、「毎日」が約8割を占めており、年代別にみても、いずれの年代においても毎日利用している人が7割を超えています。

1日のインターネットの利用時間は、「1～2時間」が29.4%と最も高く、次いで「2～4時間」が27.4%、「1時間未満」が26.7%となっており、若年層ほど1日の利用時間が長くなっています。

インターネットが急速に普及し生活が便利になった反面、様々な情報セキュリティに関する事件や事故が発生しています。インターネットを利用して不安なことは、「個人情報の漏えい」「ウイルス感染」「インターネットを利用した詐欺」などが上位項目としてあげられています。また、情報化が進展していくことでの不安についても、同様の項目が上位にあげられており、多くの人が安全性に不安を感じていることから、情報セキュリティの一層の強化など、安全性を高めるための対策が求められます。

3 多治見市の情報化施策について

今後、重要と考える情報発信・情報提供の分野は、「医療・健康」「福祉・介護」がともに5割を超えて高くなっています。これは、高齢化社会における基本的なニーズの裏付けであり、介護・福祉サービスや医療サービス等の各種サービスの情報提供を希望していることがうかがえます。

これらに続くのが「防災」「防犯」となっており、市民の安全・安心への関心がより一層高まっていることがうかがえます。

今後、市が力を入れるべき情報分野での施策は、「防災情報をプッシュ通知で配信する」が28.6%と最も高くなっています。

市に関連したほしいアプリは、「防災・防犯情報アプリ」が33.5%と最も高くなっており、市民の安全・安心で健康な生活環境を確保するためにも、医療・健康・福祉に関する情報提供による市民生活の利便性の向上や防犯・防災や災害への情報提供が求められています。

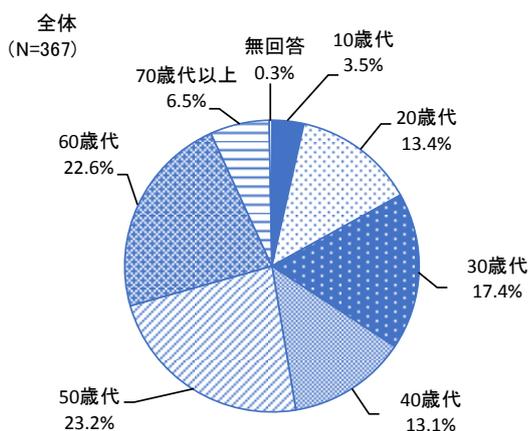
Ⅲ 調査結果

1 回答者の属性

1-1 年齢

回答者の年齢は、「50歳代」が23.2%と最も高く、次いで「60歳代」が22.6%、「30歳代」が17.4%、「20歳代」が13.4%、「40歳代」が13.1%となっています。

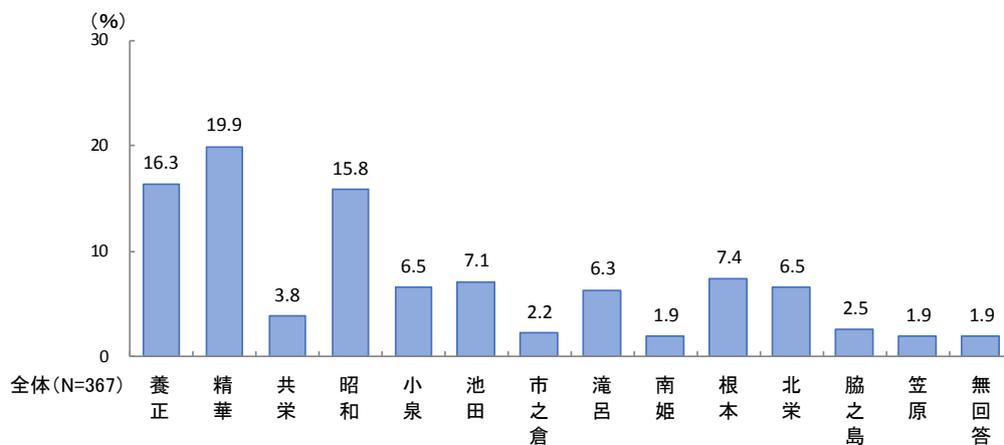
図表1：年齢



1-2 居住小学校区

回答者の居住地区は、「精華」が19.9%と最も高く、次いで「養正」が16.3%、「昭和」が15.8%となっています。

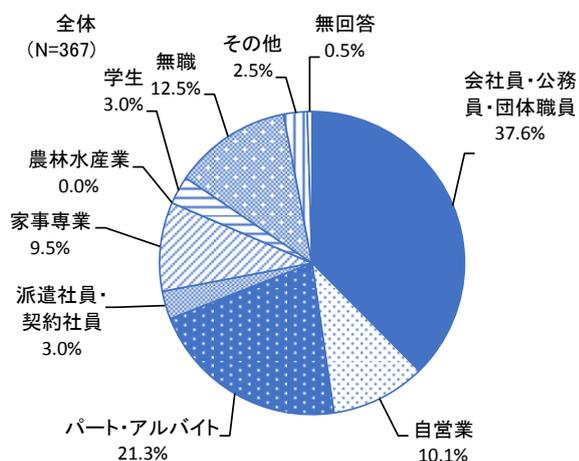
図表2：居住地区



1-3 職業

回答者の職業は、「会社員・公務員・団体職員」が37.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が21.3%となっています。

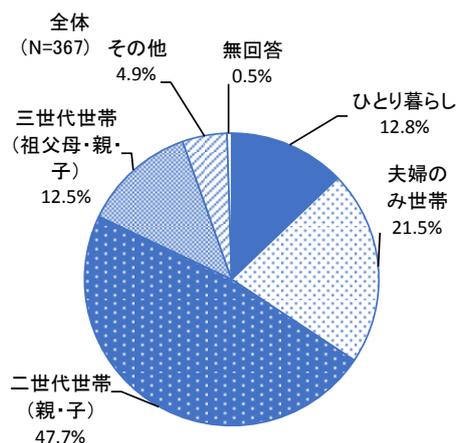
図表3：職業



1-4 同居家族構成

回答者の家族構成は、「二世代世帯（親・子）」が47.7%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が21.5%、「ひとり暮らし」が12.8%、「三世代世帯（祖父母・親子）」が12.5%となっています。

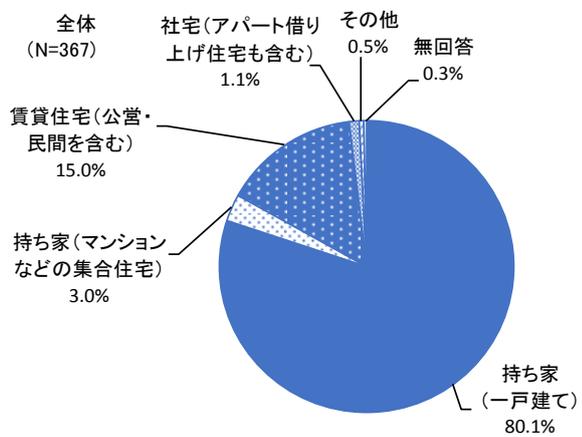
図表4：家族構成



1-5 居住形態

現在の住まいについては、「持ち家（一戸建て）」が80.1%と最も高く、次いで「賃貸住宅（公営・民間を含む）」が15.0%となっています。

図表5：居住形態



2 情報収集の手段等について

【問1】

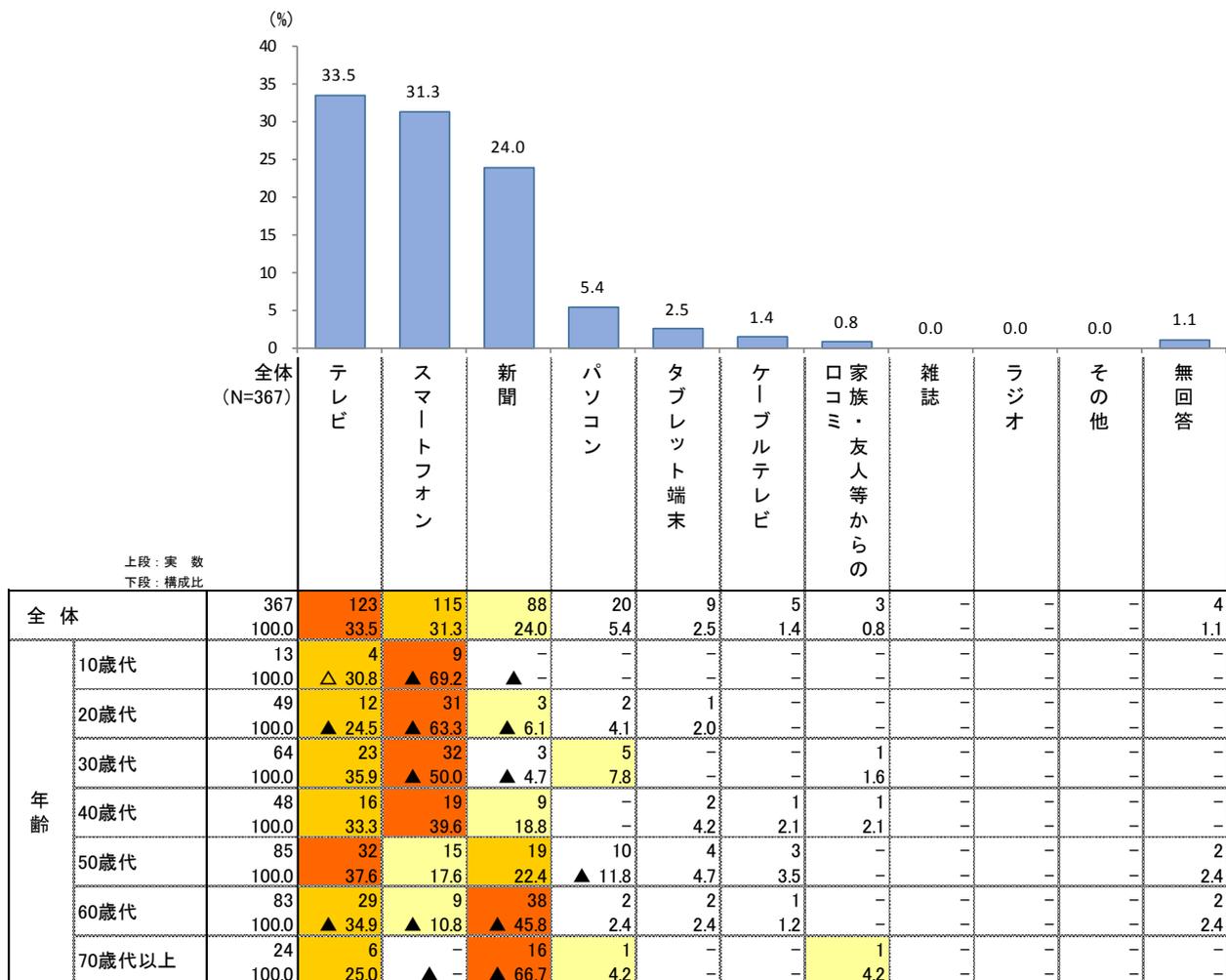
あなたは普段どのような手段で情報を入手していますか。(もっともよく使う手段に○をつけてください。)

普段の情報の入手先は「テレビ」「スマートフォン」「新聞」

普段の情報の入手先は、「テレビ」が33.5%で最も高く、「スマートフォン」が31.3%、「新聞」が24.0%の順となっています。

年齢別で見ると、10歳代～30歳代で「スマートフォン」の割合が高くなっています。また、年齢とともに「新聞」の割合が高くなっています。

図表6：情報の入手先



行政に関する情報案内の満足度別にみると、満足度にかかわらず「テレビ」「スマートフォン」「新聞」の割合が高くなっています。

防災情報の入手状況別にみると、「必要とする情報がすぐに入手できる」で「テレビ」の割合が42.9%と高くなっている一方で、「情報が入手できない」（「必要とする情報が十分に入手できない」、「必要とする情報がまったく入手できない」）では「テレビ」が3割台となっています。

図表7：情報の入手先（項目別クロス集計）

		調査数	問1 あなたは普段どのような手段で情報を入手していますか。										
			テレビ	スマートフォン	新聞	パソコン	タブレット端末	ケーブルテレビ	家族・友人等からの口コミ	雑誌	ラジオ	その他	無回答
調査数		367	123	115	88	20	9	5	3	-	-	-	4
		100.0	33.5	31.3	24.0	5.4	2.5	1.4	0.8	-	-	-	1.1
報多 案治 内見 市の 行政 につ いて 関 する 情 報	十分満足している	22	9	7	4	1	-	1	-	-	-	-	-
		100.0	40.9	31.8	18.2	4.5	-	4.5	-	-	-	-	-
	まあまあ満足している	190	63	55	48	12	7	2	2	-	-	-	1
		100.0	33.2	28.9	25.3	6.3	3.7	1.1	1.1	-	-	-	0.5
	あまり満足していない	55	14	17	19	2	1	1	1	-	-	-	-
		100.0	25.5	30.9	34.5	3.6	1.8	1.8	1.8	-	-	-	-
全 く 満 足 し て い な い		14	7	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-
		100.0	50.0	42.9	▽	-	7.1	-	-	-	-	-	-
	わからない	80	29	30	15	5	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	36.3	37.5	18.8	6.3	-	1.3	-	-	-	-	-	
多 治 の 発 見 市 の 防 災 に つ い て 情 報	必要とする情報がすぐに入手できる	21	9	7	1	3	-	1	-	-	-	-	-
		100.0	42.9	33.3	▽	4.8	14.3	-	4.8	-	-	-	-
	必要とする情報がほぼ入手できる	158	45	59	39	6	6	1	2	-	-	-	-
		100.0	28.5	37.3	24.7	3.8	3.8	0.6	1.3	-	-	-	-
必要とする情報が十分に入手できない	144	56	39	38	6	3	2	-	-	-	-	-	
	100.0	38.9	27.1	26.4	4.2	2.1	1.4	-	-	-	-	-	
必要とする情報がまったく入手できない	27	10	7	5	3	-	1	1	-	-	-	-	
	100.0	37.0	25.9	18.5	11.1	-	3.7	3.7	-	-	-	-	

※前回調査は複数回答のため比較は掲載していません。

【問2】

問2 あなたは多治見市の行政について、何で知りますか。(もっともよく使う手段に○をつけてください。)

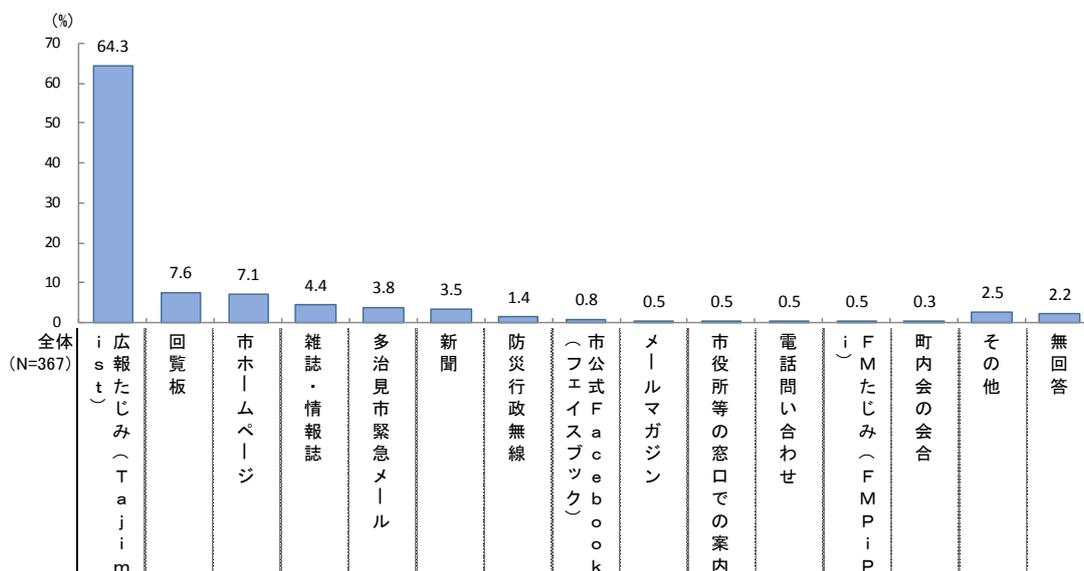
行政に関する情報の入手先は「広報たじみ (Tajimist)」が6割を超える

行政に関する情報の入手先は、「広報たじみ (Tajimist)」が64.3%で最も高く、次いで「回覧板」が7.6%、「市ホームページ」が7.1%となっています。

年齢別でみると、年代にかかわらず「広報たじみ (Tajimist)」が最も高く、30歳代以上で5割以上となっています。また、10歳代では「回覧板」が2割となっています。

行政に関する情報案内の満足度別にみると、満足度にかかわらず「広報たじみ (Tajimist)」の割合が高くなっています。

図表8：行政に関する情報の入手先



		全体 (N=367)	広報たじみ (Tajimist)	回覧板	市ホームページ	雑誌・情報誌	多治見市緊急メール	新聞	防災行政無線	市公式フェイスブック	メルマガジン	市役所等の窓口での案内	電話問い合わせ	FMたじみ (FMPIP)	町内会の会合	その他	無回答		
全体		367 100.0	236 64.3	28 7.6	26 7.1	16 4.4	14 3.8	13 3.5	5 1.4	3 0.8	2 0.5	2 0.5	2 0.5	2 0.5	1 0.3	9 2.5	8 2.2		
年齢	10歳代	13 100.0	4 ▲ 30.8	3 23.1	-	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	-	-	-	-	-	-	-	1 △ 7.7	-	
	20歳代	49 100.0	23 ▲ 46.9	4 8.2	5 10.2	6 12.2	-	3 6.1	1 2.0	2 4.1	1 2.0	1 ▲ 2.0	-	1 2.0	-	-	▲ 4.1	-	
	30歳代	64 100.0	37 57.8	4 6.3	6 9.4	4 6.3	6 9.4	-	-	1 1.6	-	-	-	1 1.6	-	-	-	3 4.7	2 3.1
	40歳代	48 100.0	34 70.8	5 10.4	1 2.1	1 2.1	4 8.3	-	-	-	1 2.1	-	-	-	1 2.1	-	-	1 2.1	-
	50歳代	85 100.0	55 64.7	6 7.1	8 9.4	1 1.2	2 2.4	4 4.7	-	1 1.2	-	-	1 1.2	1 1.2	-	-	1 1.2	2 2.4	3 3.5
	60歳代	83 100.0	62 74.7	5 ▲ 6.0	5 6.0	3 3.6	-	4 4.8	1 1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 3.6
	70歳代以上	24 100.0	21 ▲ 87.5	-	1 4.2	-	1 4.2	1 4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満足度	十分満足している	22 100.0	14 63.6	2 9.1	1 4.5	1 4.5	1 4.5	-	-	-	-	1 4.5	-	-	-	1 4.5	1 4.5	-	
	まあまあ満足している	190 100.0	138 ▲ 72.6	11 5.8	15 7.9	7 3.7	4 2.1	5 2.6	4 2.1	3 1.6	1 0.5	-	-	-	-	-	1 0.5	1 0.5	
	あまり満足していない	55 100.0	36 65.5	5 9.1	2 3.6	3 5.5	5 9.1	2 3.6	-	-	-	-	-	1 1.8	-	-	-	1 1.8	
	全く満足していない	14 100.0	7 50.0	1 7.1	3 21.4	-	-	-	-	-	-	-	1 7.1	-	-	-	2 14.3	-	
わからない	80 100.0	39 ▲ 48.8	9 11.3	5 6.3	5 6.3	3 3.8	6 7.5	1 1.3	-	1 1.3	1 1.3	1 1.3	1 1.3	-	-	5 ▲ 6.3	3 3.8		

※前回調査は複数回答のため比較は掲載していません。

【問3】

問3 あなたは多治見市の行政に関する情報案内について満足していますか。(○は1つ)

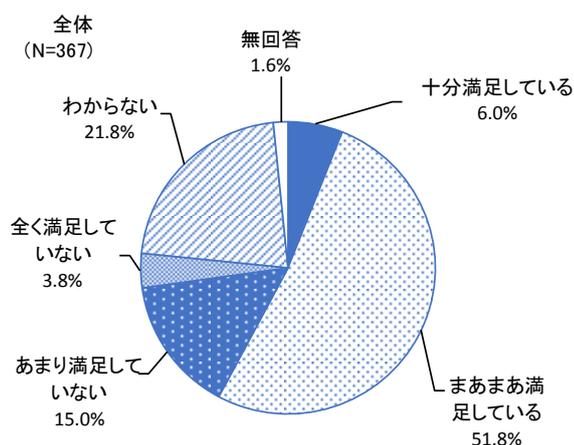
行政に関する情報案内に“満足している”人が約6割

行政に関する情報案内の満足度は、「十分満足している」(6.0%)と「まあまあ満足している」(51.8%)をあわせた“満足している人”が約6割(57.8%)を占めています。一方で、「あまり満足していない」(15.0%)と「全く満足していない」(3.8%)をあわせた“満足していない人”は約2割(18.8%)となっており、「わからない」は21.8%となっています。

年齢別でみると、“満足している人”は20歳代を除いていずれも5割を超え高くなっています。

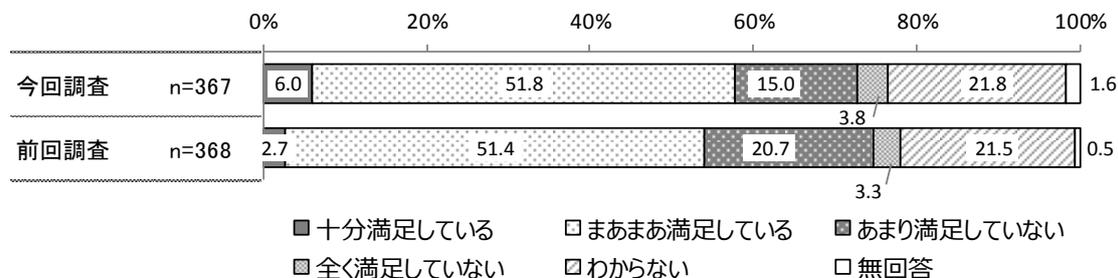
前回調査と比較してみると、“満足している人”は前回調査に比べて3.7ポイント増加しています。一方で、“満足していない人”は5.2ポイント減少しています。

図表9：行政に関する情報案内の満足度



		多治見市の行政に関する情報案内について						
		調査数	十分満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答
調査数		367	22	190	55	14	80	6
		100.0	6.0	51.8	15.0	3.8	21.8	1.6
年齢	10歳代	13	3	5	1	-	3	1
		100.0	▲ 23.1	38.5	7.7	-	23.1	7.7
	20歳代	49	2	19	7	2	19	-
		100.0	4.1	38.8	14.3	4.1	▲ 38.8	-
	30歳代	64	5	28	6	4	21	-
		100.0	7.8	43.8	9.4	6.3	▲ 32.8	-
	40歳代	48	3	27	10	1	7	-
		100.0	6.3	56.3	20.8	2.1	14.6	-
50歳代	85	5	49	12	5	13	1	
	100.0	5.9	57.6	14.1	5.9	15.3	1.2	
60歳代	83	3	44	16	2	15	3	
	100.0	3.6	53.0	19.3	2.4	18.1	3.6	
70歳代以上	24	-	18	3	-	2	1	
	100.0	-	▲ 75.0	12.5	-	8.3	4.2	

図表10：行政に関する情報案内の満足度（前回調査との比較）



【問3-1】

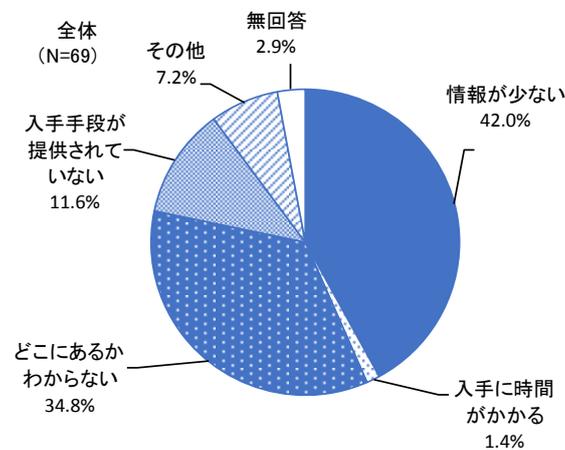
満足していない理由は何ですか。(〇は1つ)

満足していない理由は、「情報が少ない」「どこにあるかわからない」

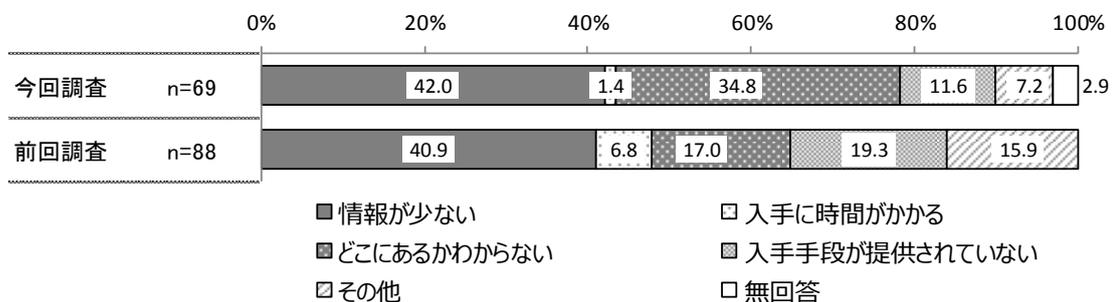
満足していない理由は、「情報が少ない」が42.0%で最も高く、次いで「どこにあるかわからない」が34.8%となっています。

前回調査と比較してみると、「どこにあるかわからない」と回答した人は17.8ポイント増加しています。

図表 11：満足していない理由



図表 12：満足していない理由（前回調査との比較）



【問4】

あなたは多治見市のホームページを見ますか。(○は1つ)

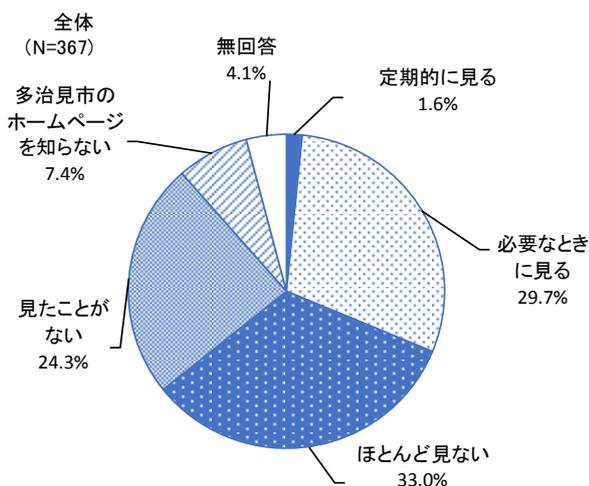
市のホームページを「見たことがない」が約 2 割、「ほとんど見ない」が約 3 割

市のホームページの閲覧状況は、「ほとんど見ない」が 33.0%で最も高く、次いで「必要なときに見る」が 29.7%、「見たことがない」が 24.3%となっています。

年齢別でみると、20 歳代～30 歳代で「必要なときに見る」が最も高く、10 歳代、40～60 歳代で「ほとんど見ない」が最も高くなっています。また、70 歳以上では「見たことがない」が 54.2%と半数以上を占めています。

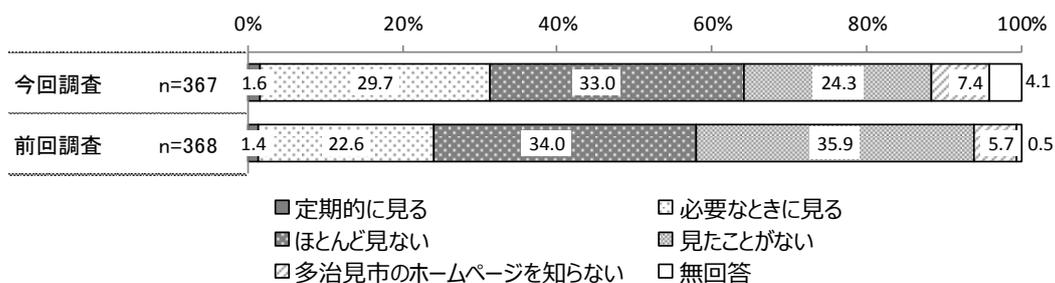
前回調査と比較してみると、「必要なときに見る」人は 7.1 ポイント増加している一方で、「多治見市のホームページを知らない」人は 11.6 ポイント減少しています。

図表 13：市ホームページの閲覧状況



	調査数	多治見市のホームページの閲覧状況					多治見市のホームページを知らない	無回答
		定期的に見る	必要なときに見る	ほとんど見ない	見たことがない	多治見市のホームページを知らない		
調査数	367	6	109	121	89	27	15	
	100.0	1.6	29.7	33.0	24.3	7.4	4.1	
年齢	10歳代	13	-	1	5	2	4	
		100.0	-	7.7	38.5	15.4	30.8	
	20歳代	49	-	17	14	15	2	
		100.0	-	34.7	28.6	30.6	4.1	
	30歳代	64	2	25	20	12	4	
		100.0	3.1	39.1	31.3	18.8	6.3	
	40歳代	48	-	15	19	9	5	
	100.0	-	31.3	39.6	18.8	10.4		
50歳代	85	3	26	27	17	8		
	100.0	3.5	30.6	31.8	20.0	9.4		
60歳代	83	-	23	29	21	4		
	100.0	-	27.7	34.9	25.3	4.8		
70歳代以上	24	1	1	7	13	-		
	100.0	4.2	4.2	29.2	54.2	-		

図表 14：市ホームページの閲覧状況（前回調査との比較）



【問4-1】

(問4で「1. 定期的に見る」「2. 必要なときに見る」と回答された方におたずねします。)

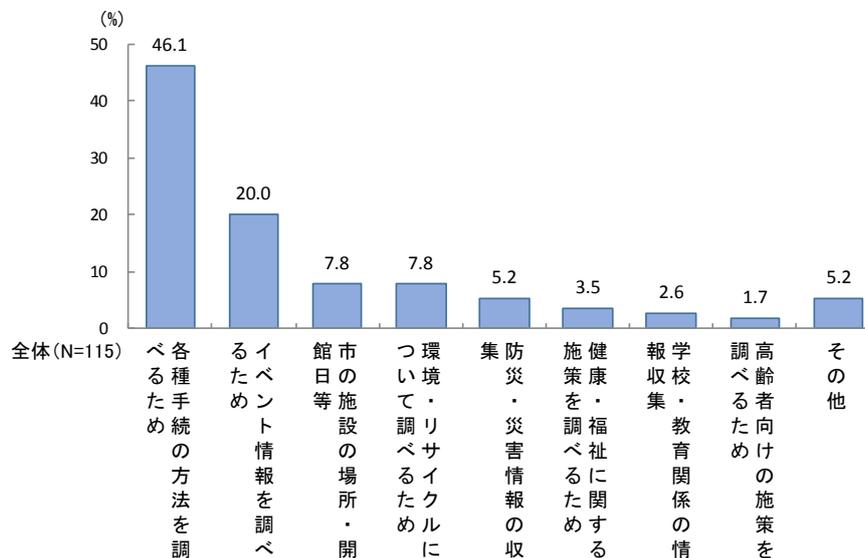
あなたが多治見市のホームページを閲覧する理由は何ですか？(○は1つ)

市ホームページを閲覧する理由は「各種手続きの方法を調べるため」が約5割

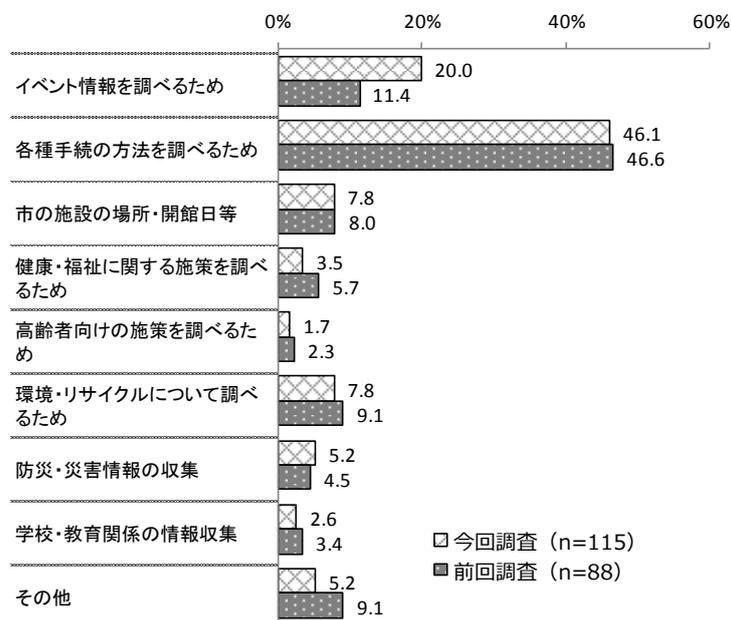
市ホームページの閲覧理由については、「各種手続きの方法を調べるため」が46.1%と最も高く、次いで「イベント情報を調べるため」が20.0%となっています。

前回調査と比較してみると、「イベント情報を調べるため」と回答した人は8.6ポイント増加しています。

図表 15：市ホームページの閲覧理由



図表 16：市ホームページの閲覧理由（前回調査との比較）



【問5】

あなたは多治見市が行っている SNS を利用した情報発信について利用したことがありますか。

(○は1つ)

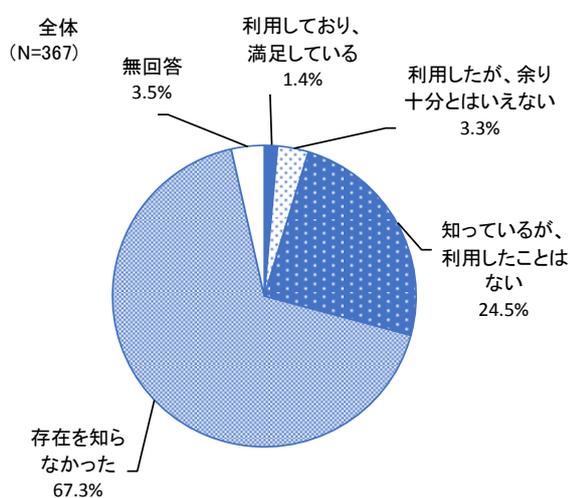
市の SNS を利用したことがある人は 1 割未満、「存在を知らない」人が約 7 割

市の SNS による情報発信の利用状況は、「存在を知らなかった」が 67.3% で最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」が 24.5% となっています。

年齢別でみると、いずれの年代においても「存在を知らなかった」が最も高くなっています。また 70 歳以上では「知っているが、利用したことはない」が 41.7% と最も高くなっています。

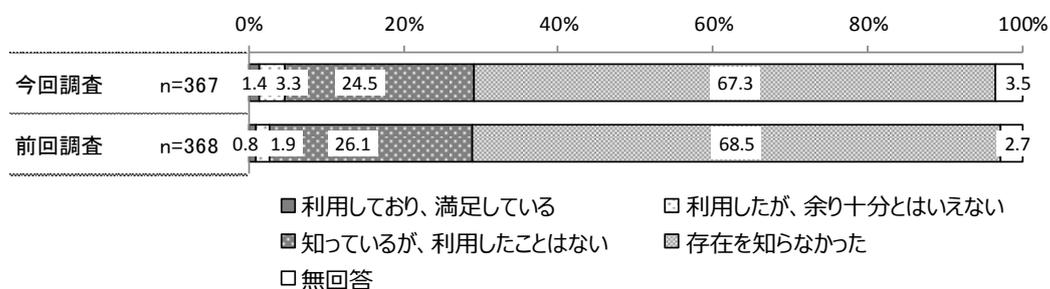
前回調査と比較してみると、特に大きな変化は見られません。

図表 17：市の SNS による情報発信の利用状況



	調査数	市が行っている SNS を利用した情報発信について				
		利用しており、満足している	利用したが、余り十分とはいえない	知っているが、利用したことはない	存在を知らなかった	無回答
調査数	367	5	12	90	247	13
	100.0	1.4	3.3	24.5	67.3	3.5
年齢	10 歳代	13	-	-	-	13
		100.0	-	-	100.0	-
	20 歳代	49	2	2	11	34
		100.0	4.1	4.1	22.4	69.4
	30 歳代	64	1	4	10	47
		100.0	1.6	6.3	15.6	73.4
	40 歳代	48	1	3	9	35
	100.0	2.1	6.3	18.8	72.9	
50 歳代	85	-	3	23	54	
	100.0	-	3.5	27.1	63.5	
60 歳代	83	1	-	26	52	
	100.0	1.2	-	31.3	62.7	
70 歳代以上	24	-	-	10	12	
	100.0	-	-	41.7	50.0	

図表 18：市の SNS による情報発信の利用状況（前回調査との比較）



【問6】

多治見市の魅力(産業・観光・住みやすさ)を高めるための情報発信について伺います。(〇は1つ)

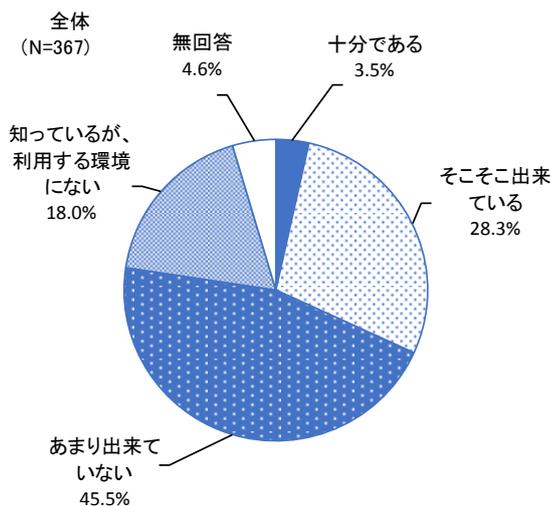
市の魅力を高めるための情報発信は「あまり出来ていない」が約5割

市の魅力を高めるための情報発信については、「あまり出来ていない」が45.5%で最も高く、次いで「そろそろ出来ている」が28.3%、「知っているが利用する環境にない」が18.0%の順となっています。

年齢別で見ると、20歳代を除いては「あまり出来ていない」が最も高くなっています。また、20歳代では「そろそろ出来ている」の割合が最も高くなっています。

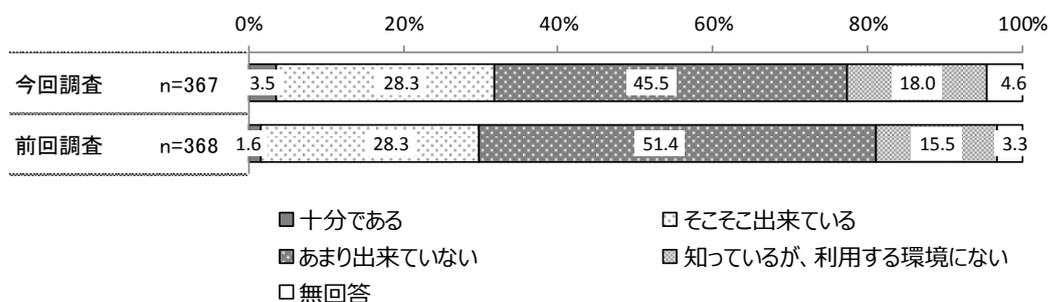
前回調査と比較してみると、「あまり出来ていない」と回答した人は5.9ポイント減少しています。

図表 19：市の魅力を高めるための情報発信



	調査数	市の魅力(産業・観光・住みやすさ)を高めるための情報発信について					
		十分である	そろそろ出来ている	あまり出来ていない	知っているが、利用する環境にない	無回答	
調査数	367	13	104	167	66	17	
	100.0	3.5	28.3	45.5	18.0	4.6	
年齢	10歳代	13	2	3	6	2	-
		100.0	△ 15.4	23.1	46.2	15.4	-
	20歳代	49	-	18	17	13	1
		100.0	-	36.7	34.7	26.5	2.0
	30歳代	64	5	15	37	6	1
		100.0	7.8	23.4	△ 57.8	9.4	1.6
	40歳代	48	2	15	26	5	-
		100.0	4.2	31.3	54.2	10.4	-
50歳代	85	2	24	41	13	5	
	100.0	2.4	28.2	48.2	15.3	5.9	
60歳代	83	1	22	33	20	7	
	100.0	1.2	26.5	39.8	24.1	8.4	
70歳代以上	24	-	7	7	7	3	
	100.0	-	29.2	29.2	29.2	12.5	

図表 20：市の魅力を高めるための情報発信（前回調査との比較）



【問7】

多治見市の防災情報の発信について伺います。(〇は1つ)

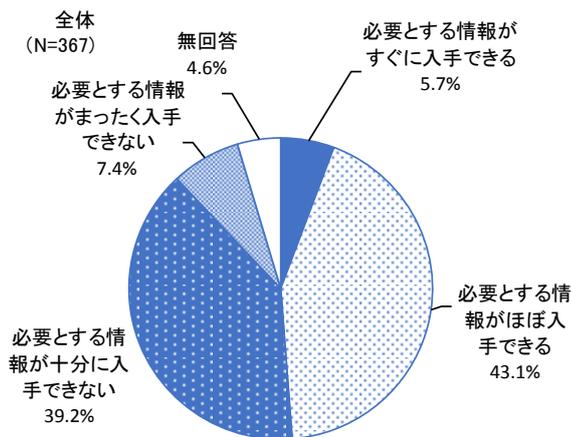
市の防災情報の発信は、“情報が入手できている人”“できていない人”がともに約5割

市の防災情報の発信については、「必要とする情報が十分に入手できている」が43.1%と最も高く、これに「必要とする情報がすぐに入手できる」(5.7%)をあわせた“必要とする情報が入手できている人”が約5割(48.8%)を占めています。一方で、「必要とする情報が十分に入手できない」(39.2%)と「必要とする情報がまったく入手できない」(7.4%)をあわせた“必要とする情報が入手できない人”も約5割(46.6%)を占めています。

年齢別でみると、10歳代~30歳代、50歳代で「必要とする情報がほぼ入手できる」、40歳代、60歳代以上で「必要とする情報が十分に入手できない」の割合が最も高くなっています。

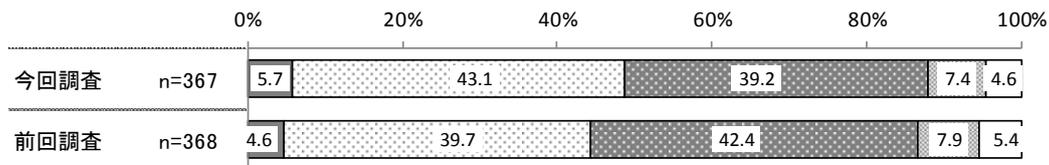
前回調査と比較してみると、“必要とする情報が入手できている人”は4.5ポイント増加しています。

図表 21：市の防災情報発信



	調査数	市の防災情報の発信について				
		必要とする情報がすぐに入手できる	必要とする情報がほぼ入手できる	必要とする情報が十分に入手できない	必要とする情報がまったく入手できない	無回答
調査数	367	21	158	144	27	17
	100.0	5.7	43.1	39.2	7.4	4.6
年齢	10歳代	13	2	8	2	1
		100.0	15.4	61.5	15.4	7.7
	20歳代	49	3	22	19	4
		100.0	6.1	44.9	38.8	8.2
	30歳代	64	3	29	26	3
		100.0	4.7	45.3	40.6	4.7
	40歳代	48	6	20	22	-
	100.0	△ 12.5	41.7	45.8	-	
50歳代	85	4	38	27	11	
	100.0	4.7	44.7	31.8	△ 12.9	
60歳代	83	3	31	38	5	
	100.0	3.6	37.3	45.8	6.0	
70歳代以上	24	-	9	10	3	
	100.0	-	37.5	41.7	12.5	

図表 22：市の防災情報発信（前回調査との比較）



- 必要とする情報がすぐに入手できる
- 必要とする情報がほぼ入手できる
- 必要とする情報が十分に入手できない
- 必要とする情報がまったく入手できない
- 無回答

【問8】

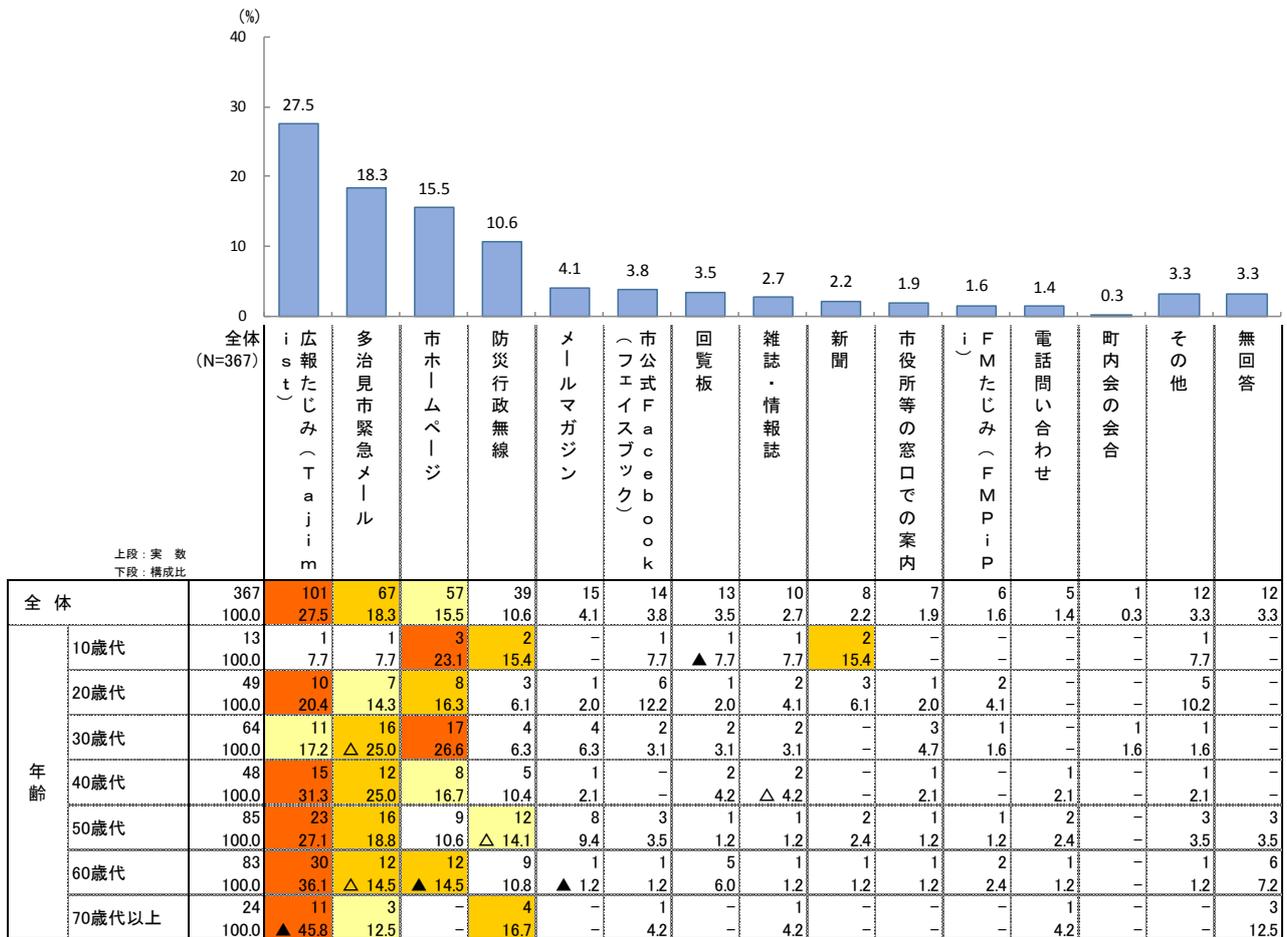
これからの広報手段として、どれに力を入れるべきだと思いますか。(〇は1つ)

広報手段として力を入れることは「広報たじみ (Tajimist)」「多治見市緊急メール」「市ホームページ」

力を入れるべきこれからの広報手段は、「広報たじみ (Tajimist)」が 27.5%で最も高く、次いで「多治見市緊急メール」が 18.3%、「市ホームページ」が 15.5%、「防災行政無線」が 10.6%となっています。

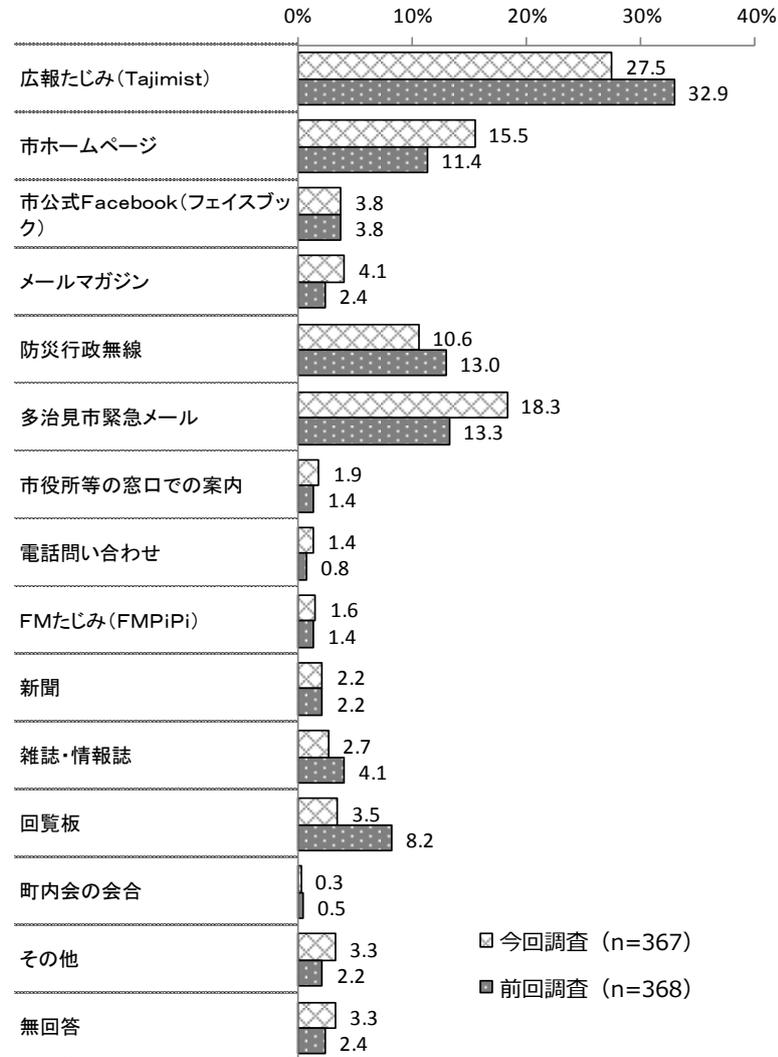
年齢別でみると、20 歳代、40 歳以上で「広報たじみ (Tajimist)」が最も高く、10 歳代や 30 歳代では「市ホームページ」が高くなっています。また、「多治見市緊急メール」は 30～40 歳代で高くなっています。

図表 23：これから力を入れていくべき広報手段



前回調査と比較してみると、「多治見市緊急メール」と回答した人は 5.0 ポイント増加しています。一方で、「広報たじみ (Tajimist)」と回答した人は 5.4 ポイント減少しています。

図表 24：これから力を入れていくべき広報手段（前回調査との比較）



【問9】

あなたはインターネットを利用していますか。(〇は1つ)

インターネットを利用している人は8割を超える

インターネットの利用状況は、「はい」が80.7%、「いいえ」が19.1%となっています。

年齢別でみると、10歳代～50歳代では「はい」が8割以上、60歳代では6割を超えています。一方で、70歳代以上では「いいえ」が約7割を占めています。

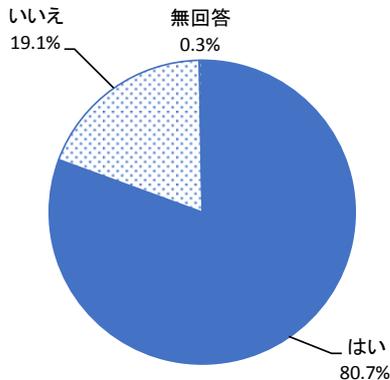
職業別でみると、会社員・公務員・団体職員、派遣社員・契約社員は「はい」が9割以上と高く、学生は100%となっています。一方、無職者は「いいえ」が45.7%と他の職種に比べて高くなっています。

同居家族構成別にみると、二世帯世帯、三世帯世帯は「はい」が8割を超え高くなっています。

居住形態別にみると、持ち家（一戸建て）、持ち家（マンションなどの集合住宅）、賃貸住宅（公営・民間を含む）は「はい」の割合が高くなっています。

図表 25：インターネットの利用状況について

全体
(N=367)

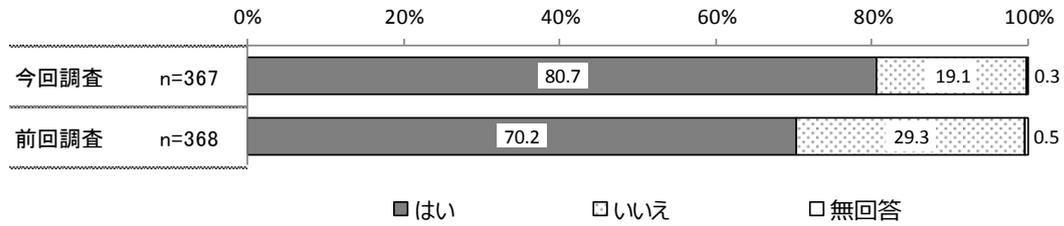


	調査数	インターネットの利用状況		
		はい	いいえ	無回答
調査数	367	296	70	1
	100.0	80.7	19.1	0.3
年齢	10歳代	13	13	-
		100.0	△ 100.0	-
	20歳代	49	46	3
		100.0	△ 93.9	▽ 6.1
	30歳代	64	62	2
		100.0	▲ 96.9	▼ 3.1
	40歳代	48	44	4
		100.0	91.7	▽ 8.3
	50歳代	85	72	13
		100.0	84.7	15.3
60歳代	83	50	32	
	100.0	▼ 60.2	▲ 38.6	
70歳代以上	24	8	16	
	100.0	▼ 33.3	▲ 66.7	

	調査数	インターネットの利用状況		
		はい	いいえ	無回答
調査数	367	296	70	1
	100.0	80.7	19.1	0.3
職業	会社員・公務員・団体職員	138	131	7
		100.0	▲ 94.9	▼ 5.1
	自営業	37	27	10
		100.0	73.0	27.0
	パート・アルバイト	78	60	18
		100.0	76.9	23.1
	派遣社員・契約社員	11	10	1
		100.0	90.9	9.1
	家事専業	35	24	11
		100.0	68.6	31.4
	農林水産業	-	-	-
学生	11	11	-	
	100.0	100.0	-	
無職	46	24	21	
	100.0	▼ 52.2	▲ 45.7	
その他	9	8	1	
	100.0	88.9	11.1	
同居家族構成	ひとり暮らし	47	27	20
		100.0	▼ 57.4	▲ 42.6
	夫婦のみ世帯	79	58	21
		100.0	73.4	26.6
	二世帯世帯(親・子)	175	156	18
	100.0	▲ 89.1	▼ 10.3	
三世帯世帯(祖父母・親・子)	46	41	5	
	100.0	89.1	10.9	
その他	18	12	6	
	100.0	66.7	33.3	
居住形態	持ち家(一戸建て)	294	240	53
		100.0	81.6	18.0
	持ち家(マンションなどの集合住宅)	11	10	1
		100.0	90.9	9.1
	賃貸住宅(公営・民間を含む)	55	42	13
		100.0	76.4	23.6
社宅(アパート借り上げ住宅も含む)	4	2	2	
	100.0	50.0	50.0	
その他	2	1	1	
	100.0	50.0	50.0	

前回調査と比較してみると、「はい」と回答した人は 10.5 ポイント増加しています。

図表 26 : インターネットの利用状況について (前回調査との比較)



【問9-1】

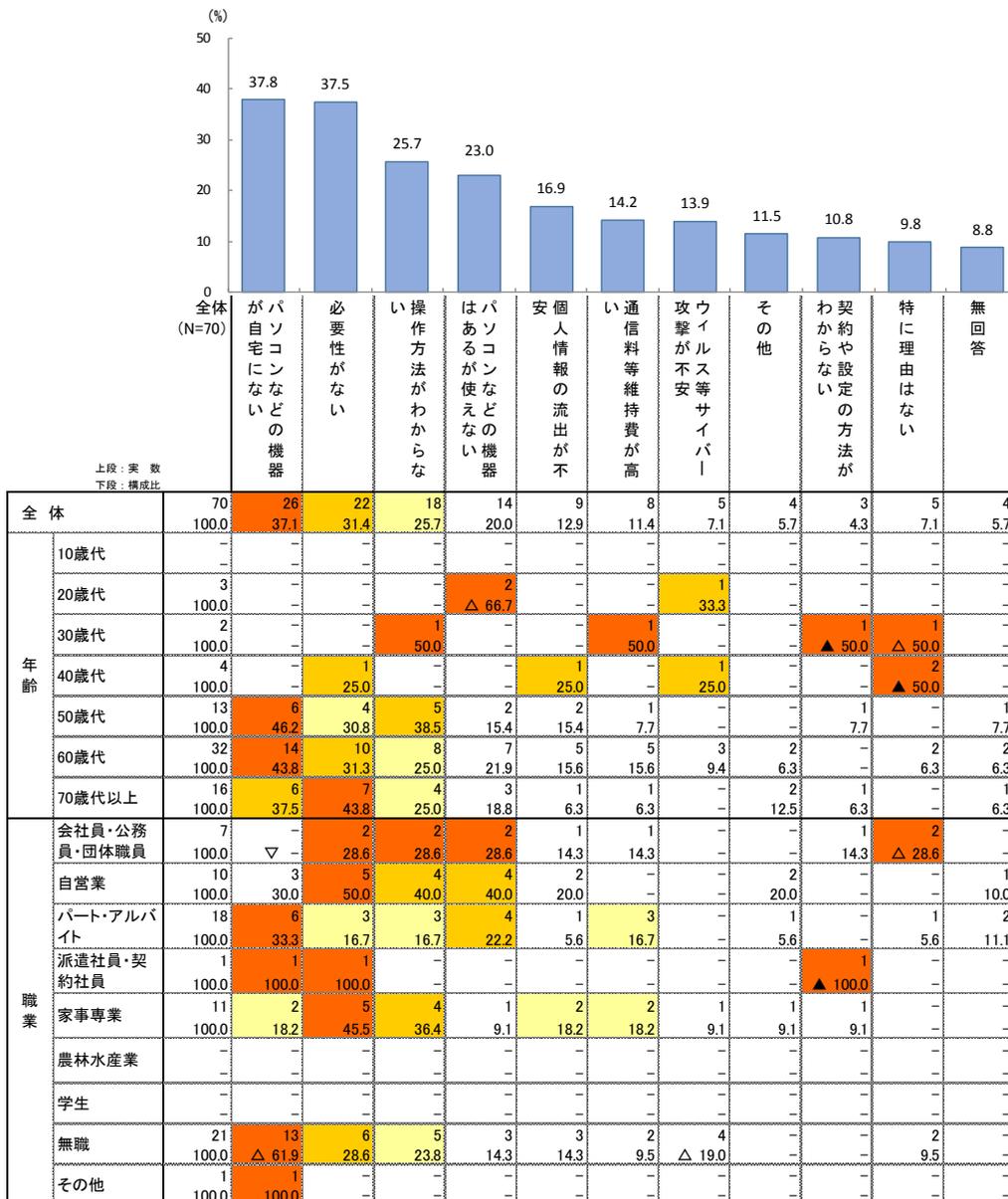
インターネットを利用していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

インターネットを利用していない理由は「パソコンなどの機器が自宅にない」「必要性がない」が3割を超える

インターネットの利用していない理由は、「パソコンなどの機器が自宅にない」が37.1%と最も高く、次いで「必要性がない」が31.4%、「操作方法がわからない」が25.7%、「パソコンなどの機器はあるが使えない」が20.0%となっています。

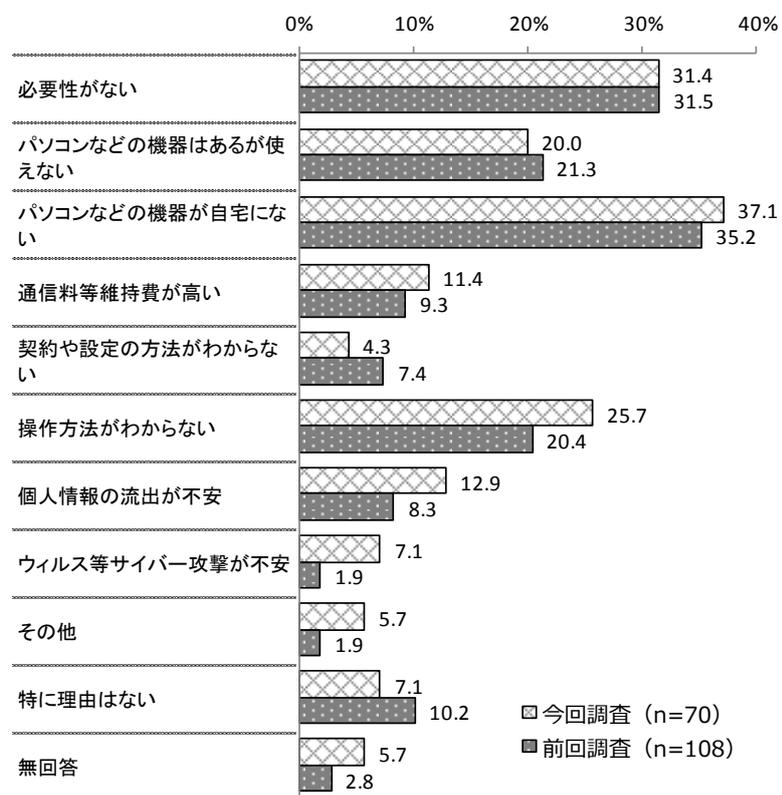
年齢別でみると、50歳代～60歳代では「パソコンなどの機器が自宅にない」が最も高くなっています。

図表 27：インターネットを利用していない理由



前回調査と比較してみると、「操作方法がわからない」「ウイルス等サイバー攻撃が不安」と回答した人はそれぞれ5.3ポイント、5.2ポイント増加しています。

図表 28：インターネットを利用していない理由（前回調査との比較）



【問9-2】

あなたはどの程度、インターネットを利用していますか。(〇は1つ)

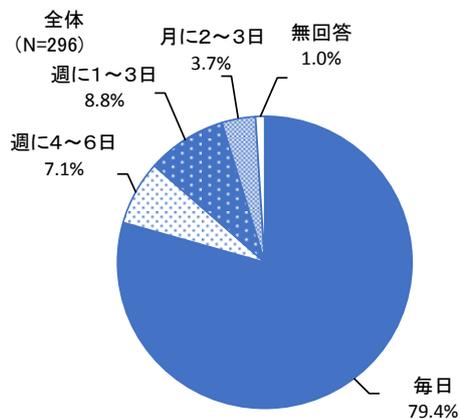
インターネットの利用頻度は「毎日」が約8割

インターネットの利用頻度は、「毎日」が79.4%で最も高く、次いで「週に1～3日」が8.8%、「週に4～6日」が7.1%となっています。

年齢別でみると、10歳代～60歳代では「毎日」が7割を超えており、70歳代以上でも半数以上が利用しています。

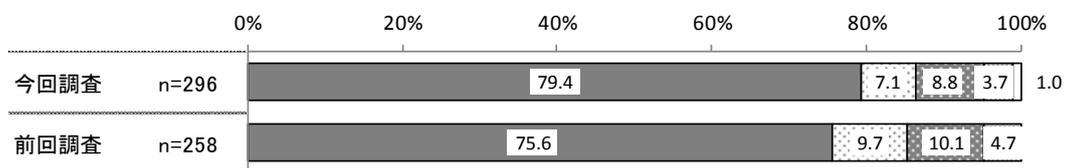
前回調査と比較してみると、特に大きな変化は見られません。

図表 29：インターネットの利用頻度



	調査数	インターネットの利用頻度					
		毎日	週に4～6日	週に1～3日	月に2～3日	無回答	
調査数	296	235	21	26	11	3	
	100.0	79.4	7.1	8.8	3.7	1.0	
年齢	10歳代	13	11	1	1	-	-
		100.0	84.6	7.7	7.7	-	-
	20歳代	46	40	2	3	1	-
		100.0	87.0	4.3	6.5	2.2	-
	30歳代	62	52	4	5	-	1
		100.0	83.9	6.5	8.1	-	1.6
	40歳代	44	34	3	5	1	1
		100.0	77.3	6.8	11.4	2.3	2.3
50歳代	72	59	6	3	4	-	
	100.0	81.9	8.3	4.2	5.6	-	
60歳代	50	35	5	8	2	-	
	100.0	70.0	10.0	16.0	4.0	-	
70歳代以上	8	4	-	1	2	1	
	100.0	▽ 50.0	-	12.5	▲ 25.0	▲ 12.5	

図表 30：インターネットの利用頻度（前回調査との比較）



■ 毎日 □ 週に4～6日 ■ 週に1～3日 □ 月に2～3日 □ 無回答

【問9-3】

あなたは1日にどのくらいインターネットを利用しますか。(〇は1つ)

1日のインターネットの利用時間は「1時間～2時間」が約3割

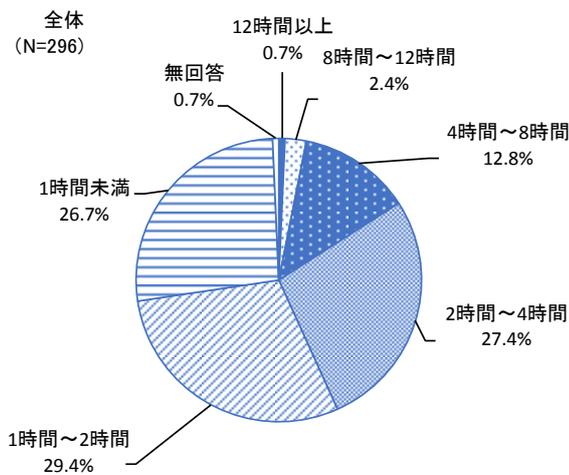
1日のインターネットの利用時間は、「1時間～2時間」が29.4%で最も高く、次いで「2時間～4時間」が27.4%、「1時間未満」が26.7%となっています。

年齢別でみると、10歳代では「4時間～8時間」が最も高く、20歳代では「2時間～4時間」、30歳代から50歳代では「1時間～2時間」、60歳以上では「1時間未満」の割合が高くなっています。

インターネットの利用頻度別でみると、毎日以外は「1時間未満」の割合が高くなっています。また、毎日利用する人は「2時間～4時間」の割合が高くなっており、利用頻度が高いほど利用時間も多くなっています。

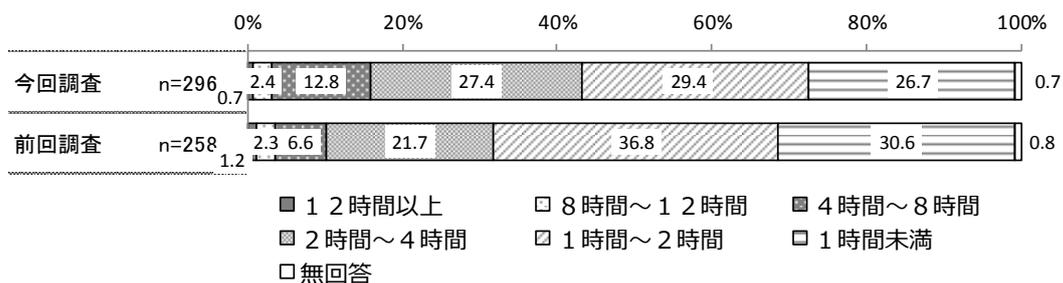
前回調査と比較してみると、「4時間～8時間」「2時間～4時間」と回答した人はそれぞれ6.2ポイント、5.7ポイント増加している一方で、2時間以下の人は減少しています。

図表 31：インターネットの利用時間



	調査数	問9-3 あなたは1日にどのくらいインターネットを利用しますか。						
		12時間以上	8時間～12時間	4時間～8時間	2時間～4時間	1時間～2時間	1時間未満	無回答
調査数	296	2	7	38	81	87	79	2
	100.0	0.7	2.4	12.8	27.4	29.4	26.7	0.7
年齢	10歳代	13	-	8	3	-	2	-
		100.0	-	61.5	23.1	▽	15.4	-
	20歳代	46	1	6	23	10	5	-
		100.0	2.2	13.0	50.0	21.7	▽ 10.9	-
	30歳代	62	-	13	15	20	11	1
		100.0	-	3.2	21.0	24.2	32.3	17.7
	40歳代	44	-	5	12	14	13	-
	100.0	-	11.4	27.3	31.8	29.5	-	
50歳代	72	1	3	17	32	15	1	
	100.0	1.4	4.2	4.2	23.6	44.4	20.8	
60歳代	50	-	2	11	9	27	-	
	100.0	-	2.0	4.0	22.0	18.0	54.0	
70歳代以上	8	-	1	-	-	2	5	
	100.0	-	12.5	-	-	25.0	62.5	
利用頻度のインターネットの	毎日	235	2	6	37	76	75	38
		100.0	0.9	2.6	15.7	32.3	31.9	16.2
	週に4～6日	21	-	1	-	3	6	10
		100.0	-	4.8	-	14.3	28.6	47.6
週に1～3日	26	-	1	2	3	20	-	
	100.0	-	3.8	7.7	11.5	76.9	-	
月に2～3日	11	-	-	-	-	2	9	
	100.0	-	-	-	▽	18.2	81.8	

図表 32：インターネットの利用時間（前回調査との比較）



【問9-4】

インターネットの主な利用目的は何ですか。(〇は3つまで)

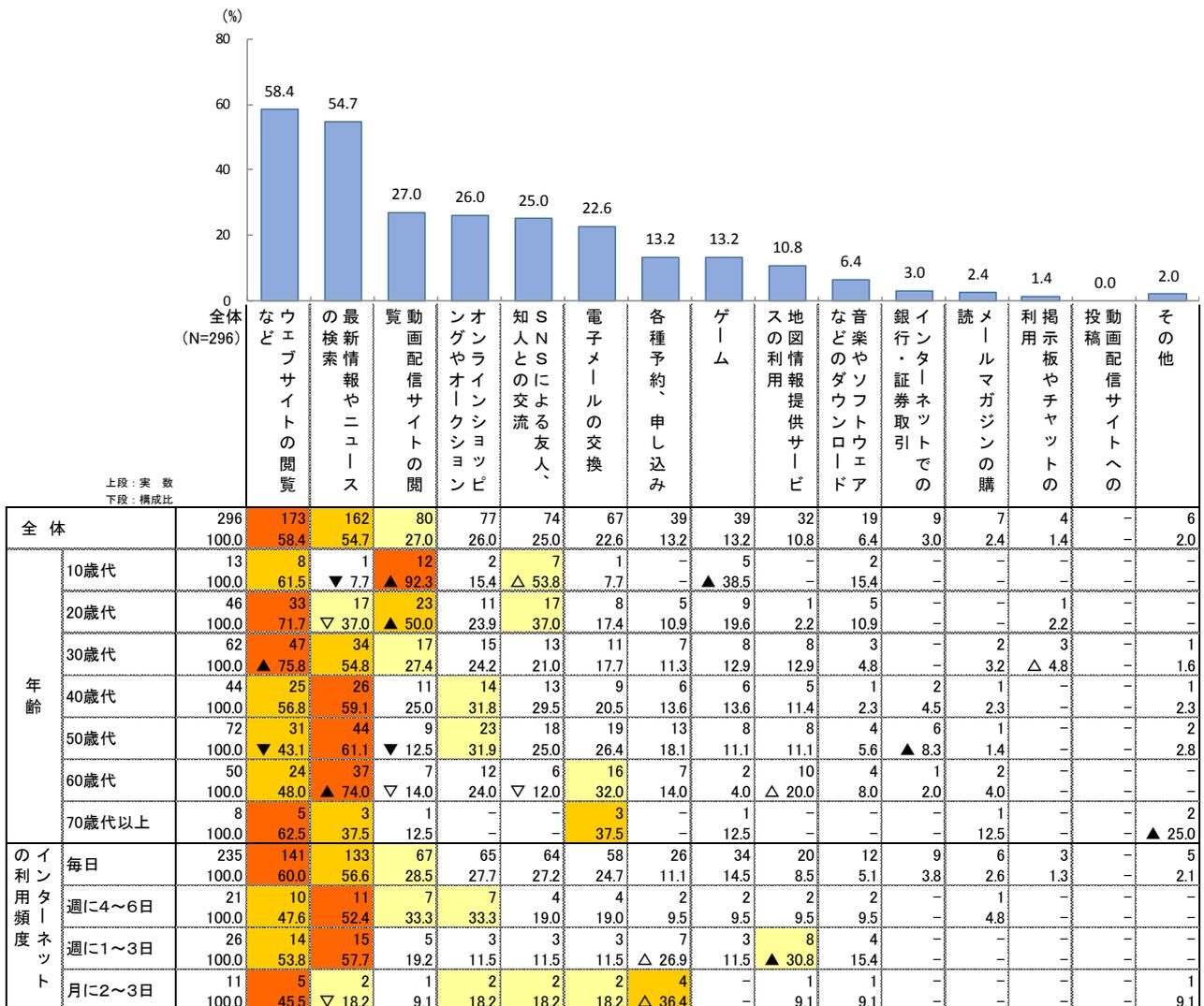
インターネットの利用目的は「ウェブサイトの閲覧」「最新情報やニュースの検索」

インターネットの主な利用目的は、「ウェブサイトの閲覧など」が58.4%で最も高く、次いで「最新情報やニュースの検索」が54.7%、「動画配信サイトの閲覧」が27.0%、「オンラインショッピングやオークション」が26.0%、「SNSによる友人、知人との交流」が25.0%、「電子メールの交換」が22.6%となっています。

年齢別で見ると、20歳代以上は「ウェブサイトの閲覧など」や「最新情報やニュースの検索」の割合が高くなっています。一方、10歳代は「動画配信サイトの閲覧」や「SNSによる友人、知人との交流」の割合が高くなっています。

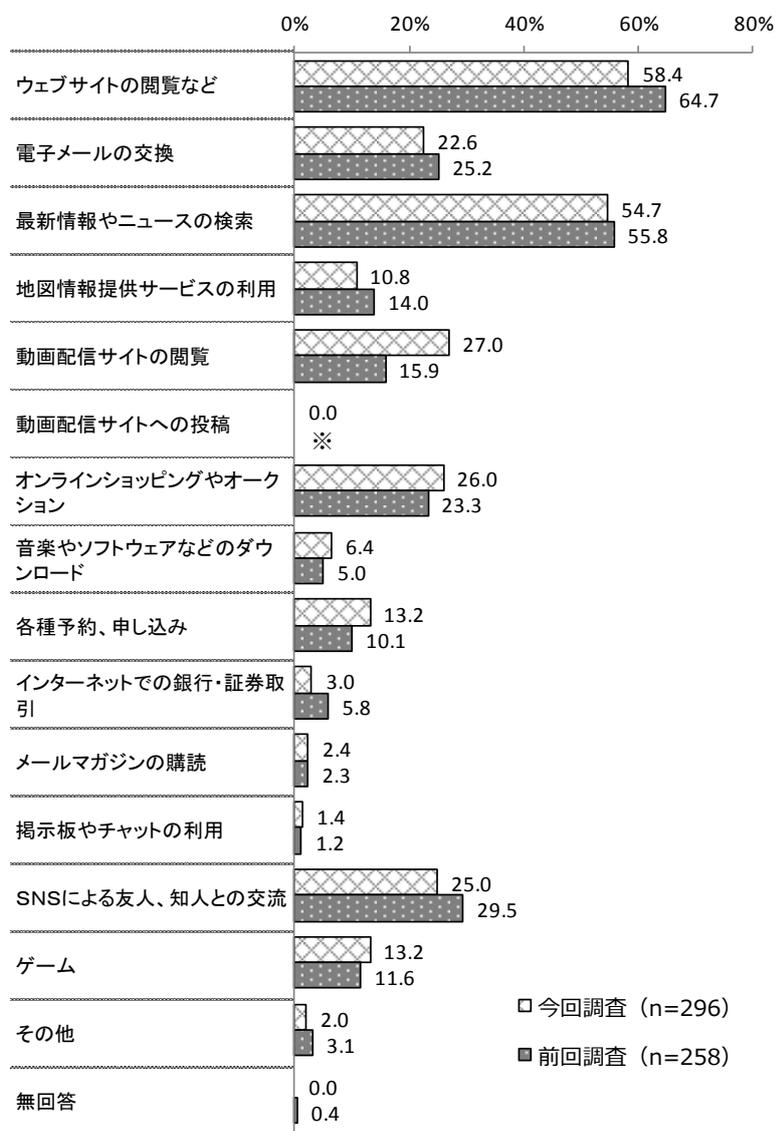
インターネットの利用頻度別で見ると、利用頻度の高さにかかわらず「ウェブサイトの閲覧など」「最新情報やニュースの検索」の割合が高くなっています。

図表 33：インターネットの主な利用目的



前回調査と比較してみると、「動画配信サイトの閲覧」と回答した人は 11.1 ポイント増加しています。一方で、「ウェブサイトの閲覧など」と回答した人は 6.3 ポイント減少しています。

図表 34：インターネットの主な利用目的（前回調査との比較）



※前回調査になかった選択肢

【問9-5】

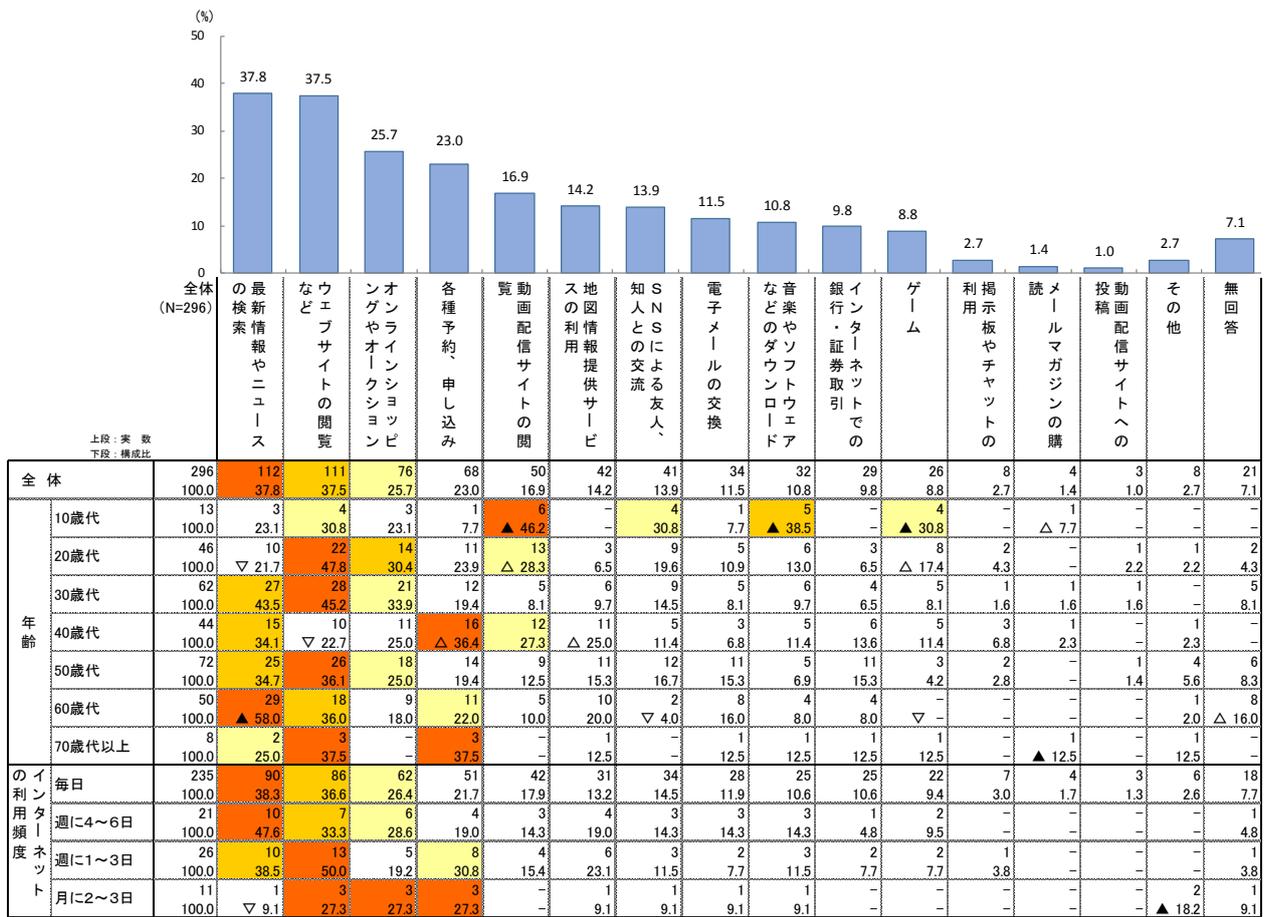
今後利用したいインターネットのサービスは何ですか。(〇は3つまで)

今後利用したいインターネットは「最新情報やニュースの検索」「ウェブサイトの閲覧」

今後利用したいインターネットのサービスは、「最新情報やニュースの検索」が37.8%で最も高く、次いで「ウェブサイトの閲覧など」が37.5%、「オンラインショッピングやオークション」が25.7%、「各種予約、申込み」が23.0%の順となっています。

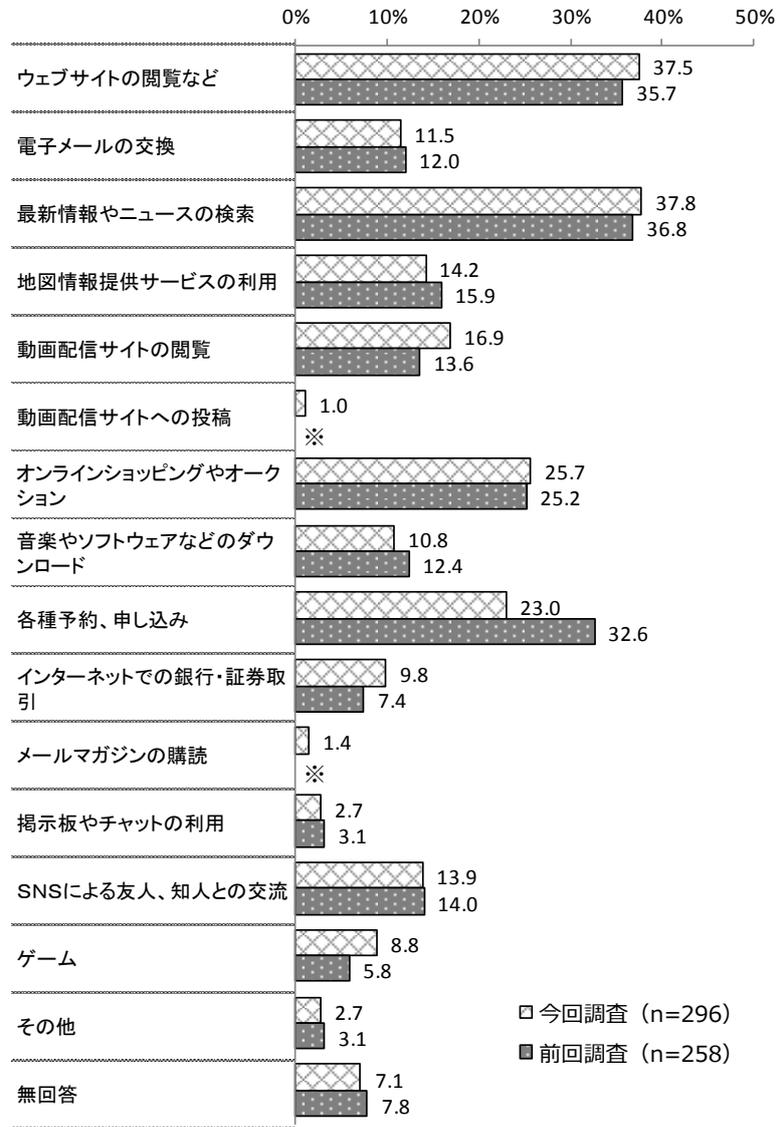
年齢別でみると、20歳代～30歳代、50歳代は「ウェブサイトの閲覧など」、10歳代では「動画配信サービスの閲覧」「音楽やソフトウェアなどのダウンロード」「SNSによる友人、知人との交流」「ゲーム」、40歳代では「各種予約、申し込み」、60歳代では「最新情報やニュースの検索」の割合が高くなっています。

図表 35：今後利用したいインターネットサービス



前回調査と比較してみると、「各種予約、申し込み」と回答した人は 9.6 ポイント減少しています。

図表 36：今後利用したいインターネットサービス（前回調査との比較）



※前回調査になかった選択肢

【問9-6】

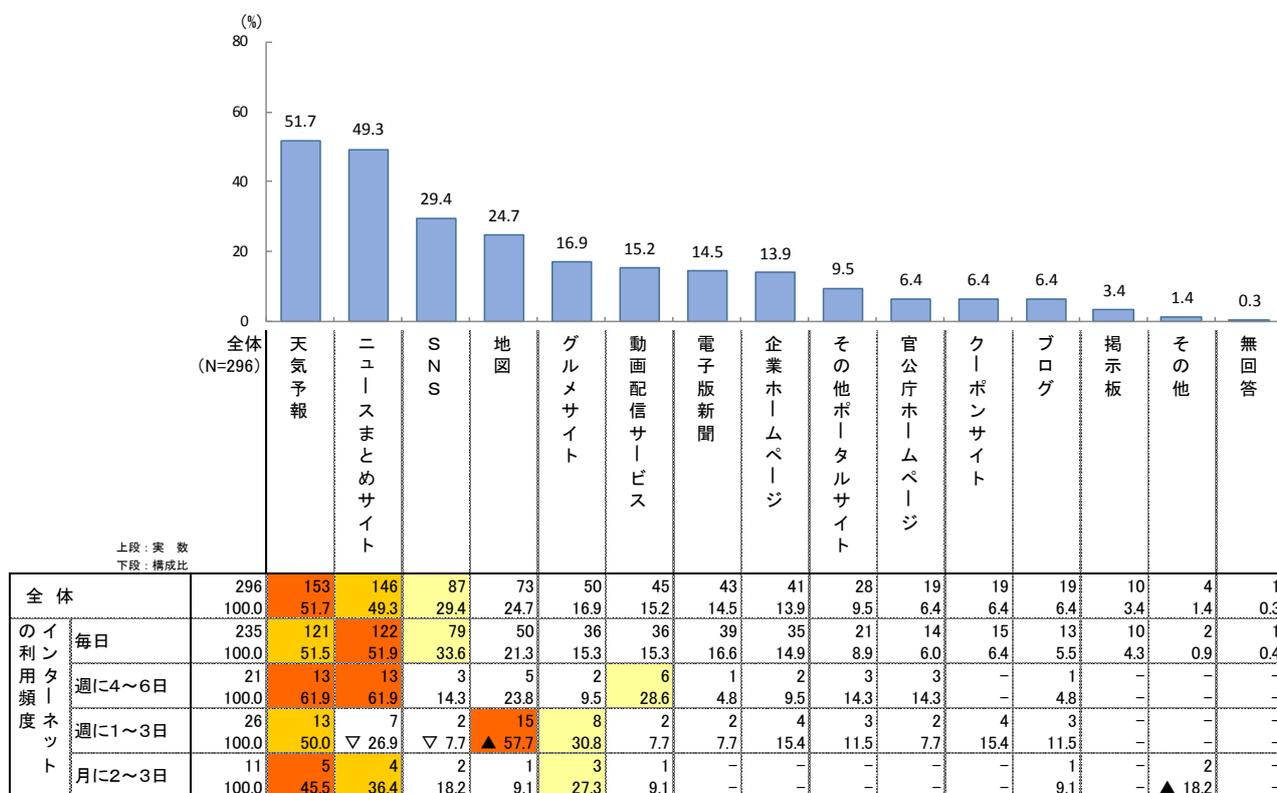
あなたがインターネットで情報収集をする場合、どのようなサイトを利用しますか。(〇は3つまで)

今後、情報収集する際の希望サイトは、「天気予報」「ニュースまとめサイト」

インターネットを利用した情報収集元は、「天気予報」が51.7%で最も高く、次いで「ニュースまとめサイト」が49.3%、「SNS」が29.4%、「地図」が24.7%となっています。

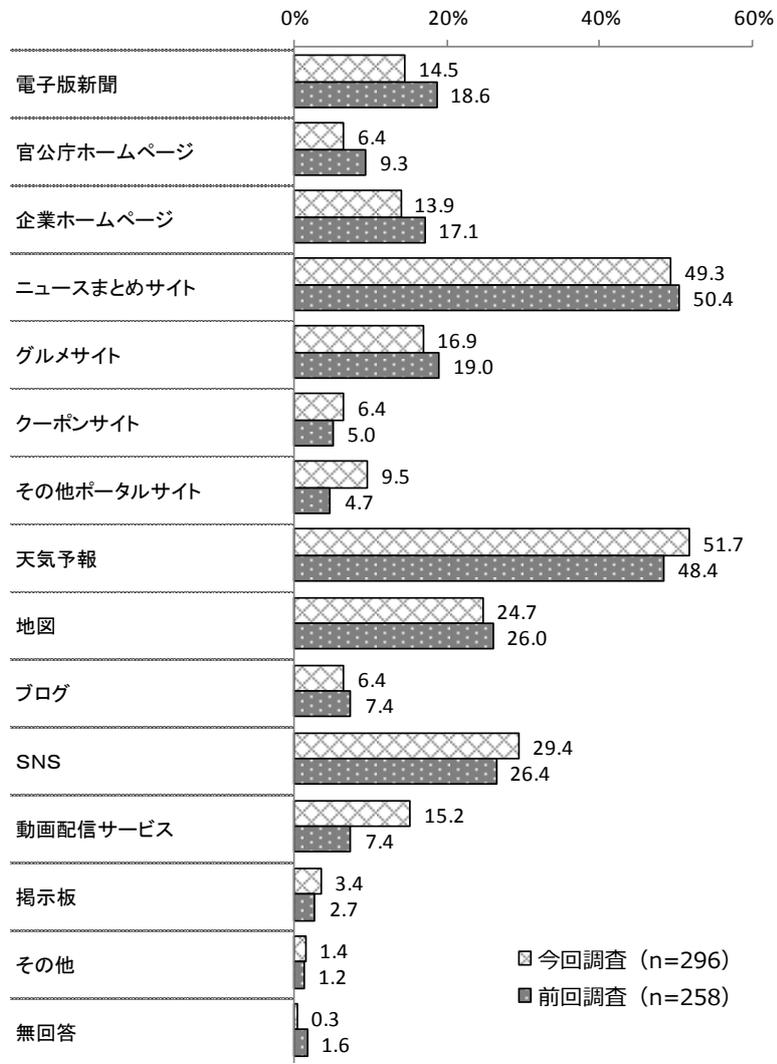
インターネットの利用頻度別で見ると、利用頻度が週に4日以上の人や月に2～3日の人は「ニュースまとめサイト」や「天気予報」、週に1～3日の人は「地図」の割合が高くなっています。

図表 37：インターネット上の情報収集元



前回調査と比較してみると、「動画配信サービス」と回答した人は7.8ポイント増加しています。

図表 38 : インターネット上の情報収集元（前回調査との比較）



【問9-7】

インターネットで収集する情報の信頼度はどの程度ですか。(〇は1つ)

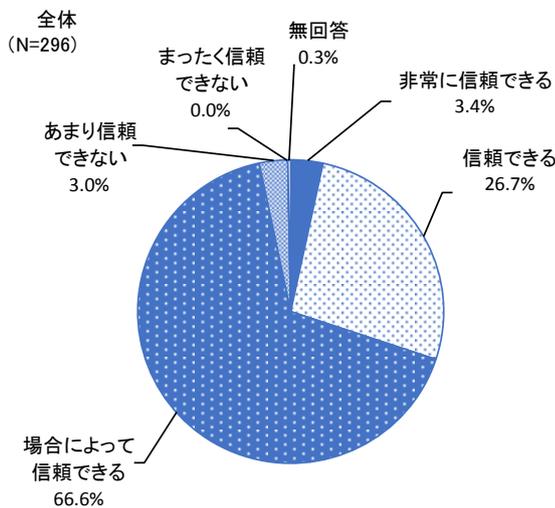
インターネットで収集した情報の信頼度は「場合によって信頼できる」が約7割

インターネットで収集する情報の信頼度の程度は、「場合によって信頼できる」が66.6%で最も高く、次に「信頼できる」が26.7%となっています。

インターネットの利用頻度別でみると、頻度にかかわらず「場合によって信頼できる」の割合が高くなっています。

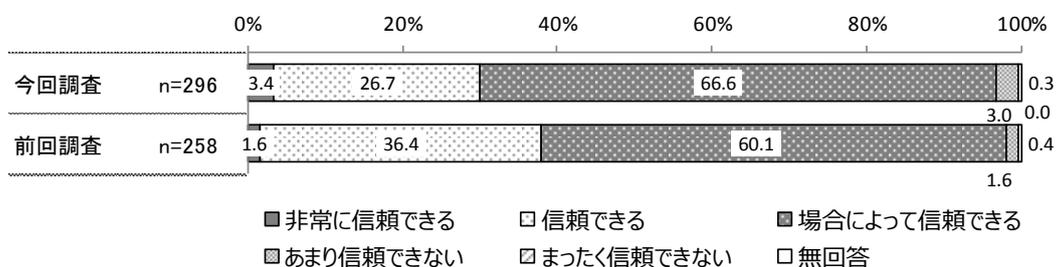
前回調査と比較してみると、「場合によって信頼できる」と回答した人は6.5ポイント増加しています。一方で、「信頼できる」と回答した人は9.7ポイント減少しています。

図表 39：インターネット上の情報の信頼度



	調査数	インターネットで収集する情報の信頼度					
		非常に信頼できる	信頼できる	場合によって信頼できる	あまり信頼できない	まったく信頼できない	無回答
調査数	296	10	79	197	9	-	1
	100.0	3.4	26.7	66.6	3.0	-	0.3
利用頻度	235	7	62	158	7	-	1
毎日	100.0	3.0	26.4	67.2	3.0	-	0.4
週に4～6日	21	-	7	14	-	-	-
週に1～3日	100.0	-	33.3	66.7	-	-	-
月に2～3日	26	2	6	17	1	-	-
	100.0	7.7	23.1	65.4	3.8	-	-
	11	-	4	6	1	-	-
	100.0	-	36.4	54.5	9.1	-	-

図表 40：インターネット上の情報の信頼度（前回調査との比較）



【問9-8】

あなたはどこでインターネットを利用していますか。(〇は3つまで)

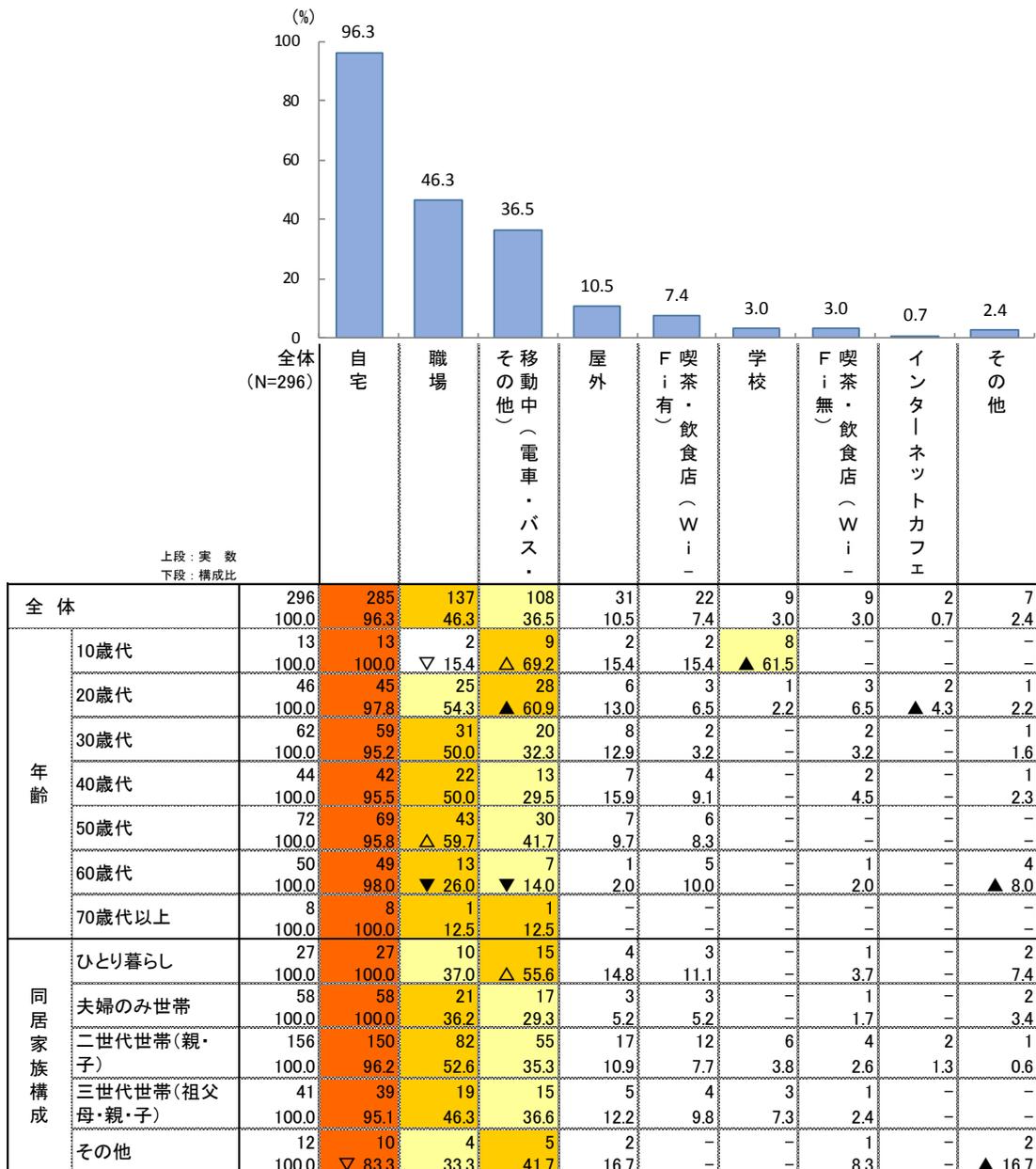
インターネットの利用場所は「自宅」が9割を超える

インターネットの利用場所は、「自宅」が96.3%で最も高く、次いで「職場」が46.3%、「移動中（電車・バス・その他）」が36.5%の順となっています。

年齢別でみると、年代にかかわらず「自宅」が最も高く、10歳代～20歳代では「移動中（電車・バス・その他）」の割合が他の年代に比べて高くなっています。

同居家族構成別にみると、家族構成にかかわらず「自宅」の割合が高くなっています。

図表 41：インターネットの利用場所



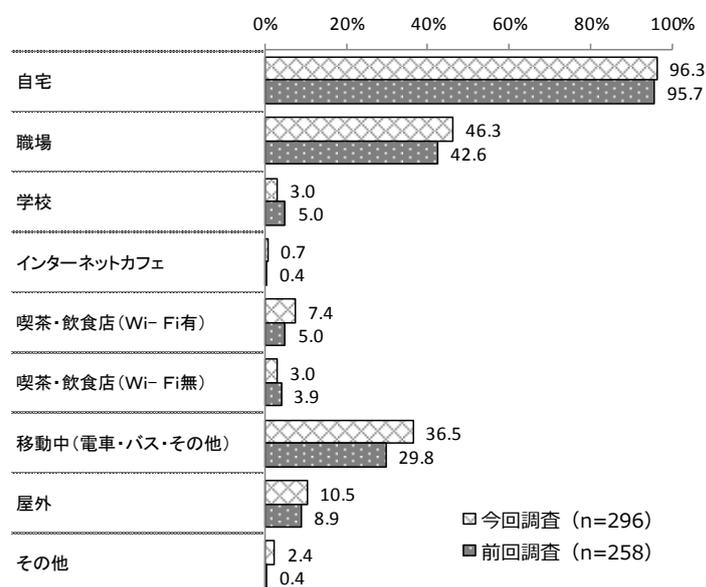
居住形態別でみると、居住形態にかかわらず「自宅」の割合が高くなっています。

インターネットの利用頻度別でみると、週に4日以上利用している人は「職場」の割合が約5割と高くなっています。

前回調査と比較してみると、「移動中（電車・バス・その他）」と回答した人は6.7ポイント増加しています。

	全 体	インターネットの利用場所									
		自宅	職場	そ 移 動 中 (電 車 ・ バ ス ・ そ 他)	屋 外	F i 有 (喫 茶 ・ 飲 食 店 (W i - F i 有)	学 校	F i 無 (喫 茶 ・ 飲 食 店 (W i - F i 無)	イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ エ	そ 他	
全 体	296	285	137	108	31	22	9	9	2	7	
	100.0	96.3	46.3	36.5	10.5	7.4	3.0	3.0	0.7	2.4	
居 住 形 態	持ち家(一戸建て)	240	233	109	81	21	19	9	5	1	5
		100.0	97.1	45.4	33.8	8.8	7.9	3.8	2.1	0.4	2.1
	持ち家(マンションなどの集合住宅)	10	9	7	5	-	-	-	1	-	-
		100.0	90.0	70.0	50.0	-	-	-	10.0	-	-
	賃貸住宅(公営・民間を含む)	42	41	19	21	10	3	-	2	1	1
		100.0	97.6	45.2	50.0	▲ 23.8	7.1	-	4.8	2.4	2.4
社宅(アパート借り上げ住宅も含む)	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	
	100.0	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	100.0	▼ -	-	-	-	-	-	-	-	▲ 100.0	
イ ン タ ー ネ ッ ト の 利 用 頻 度	毎日	235	230	113	94	30	18	9	6	2	5
		100.0	97.9	48.1	40.0	12.8	7.7	3.8	2.6	0.9	2.1
	週に4~6日	21	18	11	7	-	1	-	-	-	1
		100.0	▽ 85.7	52.4	33.3	-	4.8	-	-	-	4.8
	週に1~3日	26	25	9	4	1	3	-	1	-	1
	100.0	96.2	34.6	▽ 15.4	3.8	11.5	-	3.8	-	3.8	
月に2~3日	11	9	4	2	-	-	-	1	-	-	
	100.0	▽ 81.8	36.4	18.2	-	-	-	9.1	-	-	

図表 42：インターネットの利用場所（前回調査との比較）



【問9-9】

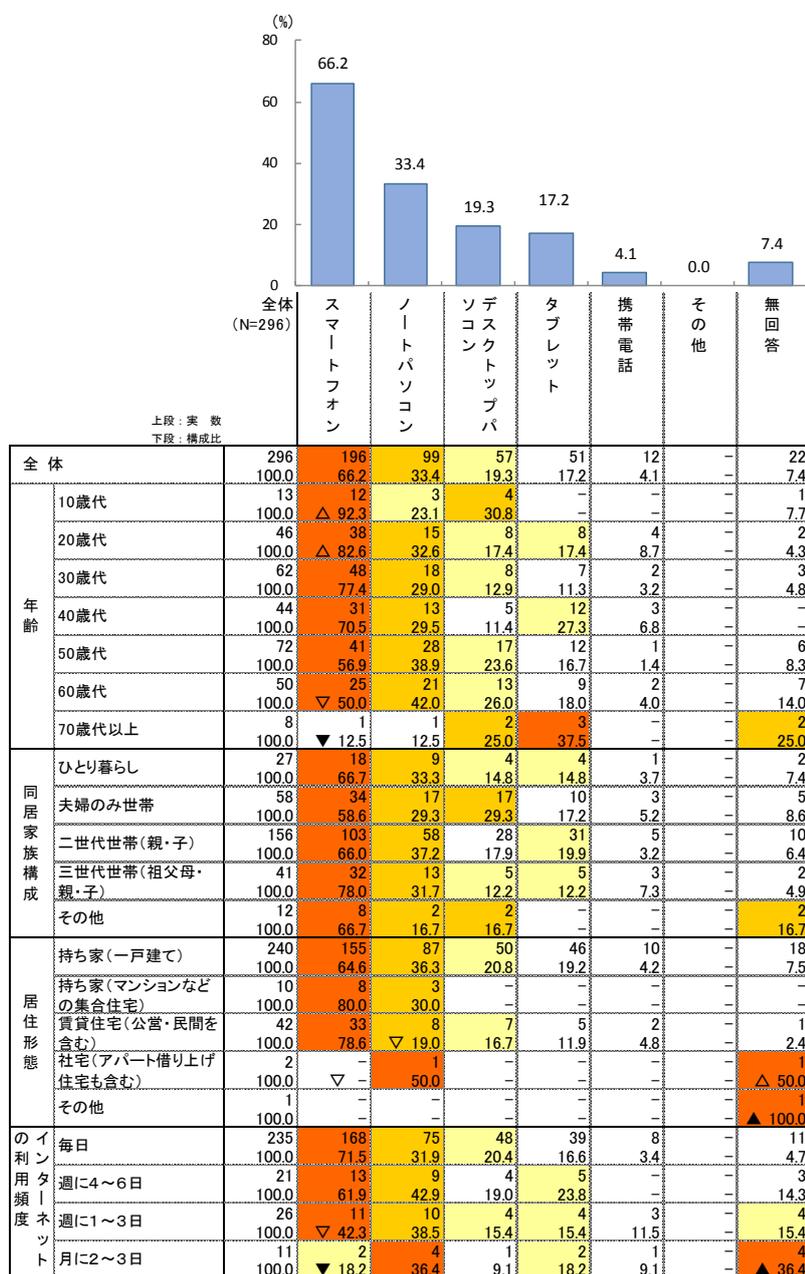
あなたがインターネットの利用に用いる主な情報機器および利用環境は何ですか。下記の中からあてはまるものを選び、利用機器ごとに数字をご記入ください。(主なものを3つ)

自宅での利用機器は「スマートフォン」が約7割、「ノートパソコン」が約3割

自宅でインターネットをする際に用いる主な利用機器は、「スマートフォン」が66.2%で最も高く、次いで「ノートパソコン」が33.4%、「デスクトップパソコン」が19.3%、「タブレット」が17.2%の順となっています。

年齢別で見ると、40歳代以下では「スマートフォン」が高くなっています。また、50歳代～60歳代では「ノートパソコン」の利用が高くなっています。

図表 43：自宅での利用機器



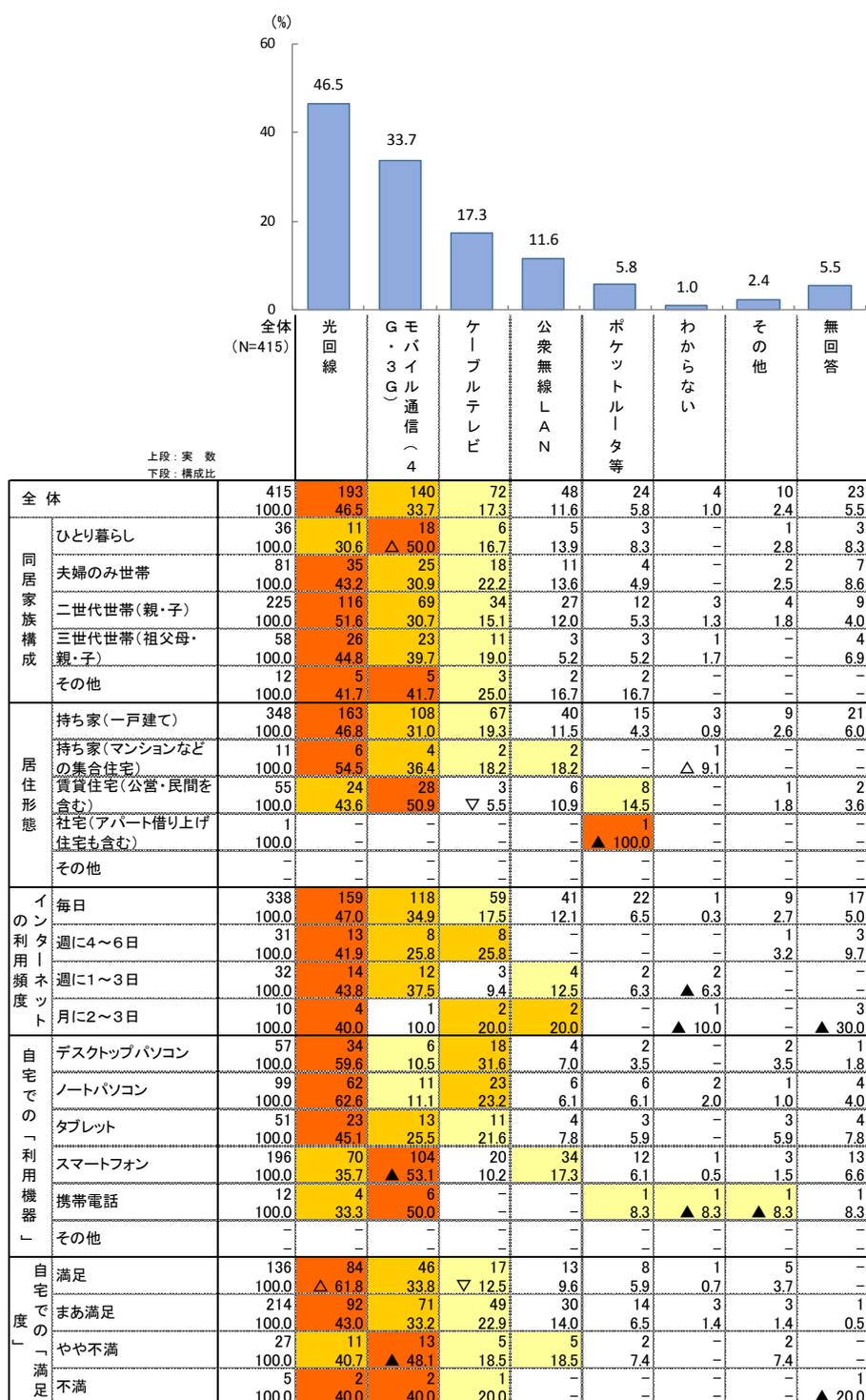
自宅での利用環境は「光回線」が約 5 割、「モバイル通信（4G・3G）」が約 3 割

自宅でインターネットを利用する際の主な利用環境は、「光回線」が 46.5%で最も高く、「モバイル通信（4G・3G）」が 33.7%、「ケーブルテレビ」が 17.3%の順となっています。

インターネットの利用機器別でみると、デスクトップパソコン、ノートパソコン、タブレットは「光回線」、スマートフォンは「モバイル通信（4G・3G）」が最も高くなっています。

自宅での満足度別でみると、満足、まあ満足で「光回線」が最も高くなっています。

図表 44：自宅での利用環境



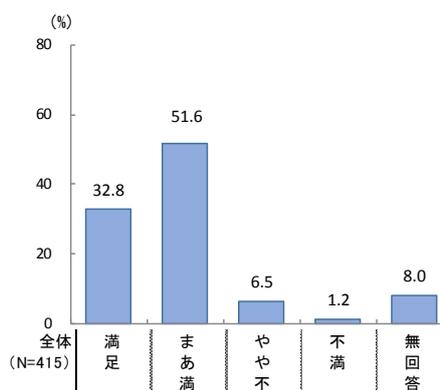
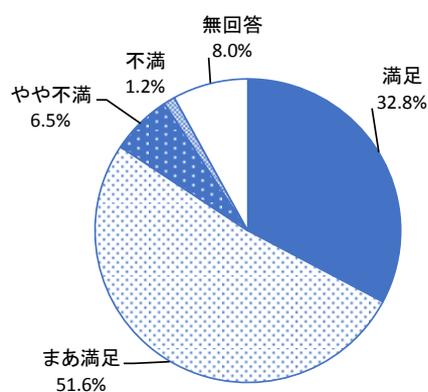
自宅でのインターネット利用の満足度は“満足している人”が8割を超える

自宅のインターネット利用満足度は、「満足」（32.8％）と「まあ満足」（51.6％）をあわせた“満足している人”が84.4％となっています。一方、“不満である”（「やや不満」＋「不満」）は7.7％となっています。

インターネット利用頻度別で見ると、毎日や週に1～3日の利用者は“満足している人”が高くなっています。

図表 45：自宅での満足度

全体
(N=415)



		満足度 (%)					
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	
全体	415	136	214	27	5	33	
	100.0	32.8	51.6	6.5	1.2	8.0	
同居家族構成	ひとり暮らし	36	7	17	6	1	5
		100.0	19.4	47.2	16.7	2.8	13.9
	夫婦のみ世帯	81	15	46	8	1	11
		100.0	18.5	56.8	9.9	1.2	13.6
	二世帯世帯(親・子)	225	81	119	10	3	12
	100.0	36.0	52.9	4.4	1.3	5.3	
三世帯世帯(祖父母・親・子)	58	26	24	3	-	5	
	100.0	44.8	41.4	5.2	-	8.6	
	その他	12	4	8	-	-	-
	100.0	33.3	66.7	-	-	-	
居住形態	持ち家(一戸建て)	348	110	183	22	2	31
		100.0	31.6	52.6	6.3	0.6	8.9
	持ち家(マンションなどの集合住宅)	11	5	5	-	1	-
		100.0	45.5	45.5	-	9.1	-
	賃貸住宅(公営・民間を含む)	55	20	26	5	2	2
	100.0	36.4	47.3	9.1	3.6	3.6	
社宅(アパート借り上げ住宅も含む)	1	1	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	
インターネット利用頻度	毎日	338	114	174	24	4	22
		100.0	33.7	51.5	7.1	1.2	6.5
	週に4～6日	31	8	16	1	-	6
		100.0	25.8	51.6	3.2	-	19.4
	週に1～3日	32	12	19	1	-	-
	100.0	37.5	59.4	3.1	-	-	
月に2～3日	10	2	3	1	-	4	
	100.0	20.0	30.0	10.0	-	△ 40.0	
自宅での利用機器	デスクトップパソコン	57	19	31	4	-	3
		100.0	33.3	54.4	7.0	-	5.3
	ノートパソコン	99	34	55	6	1	3
		100.0	34.3	55.6	6.1	1.0	3.0
	タブレット	51	12	28	4	-	7
	100.0	23.5	△ 54.9	7.8	-	13.7	
スマートフォン	196	67	95	12	3	19	
	100.0	34.2	48.5	6.1	1.5	9.7	
	携帯電話	12	4	5	1	-	1
	100.0	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3	
その他	-	-	-	-	-	-	

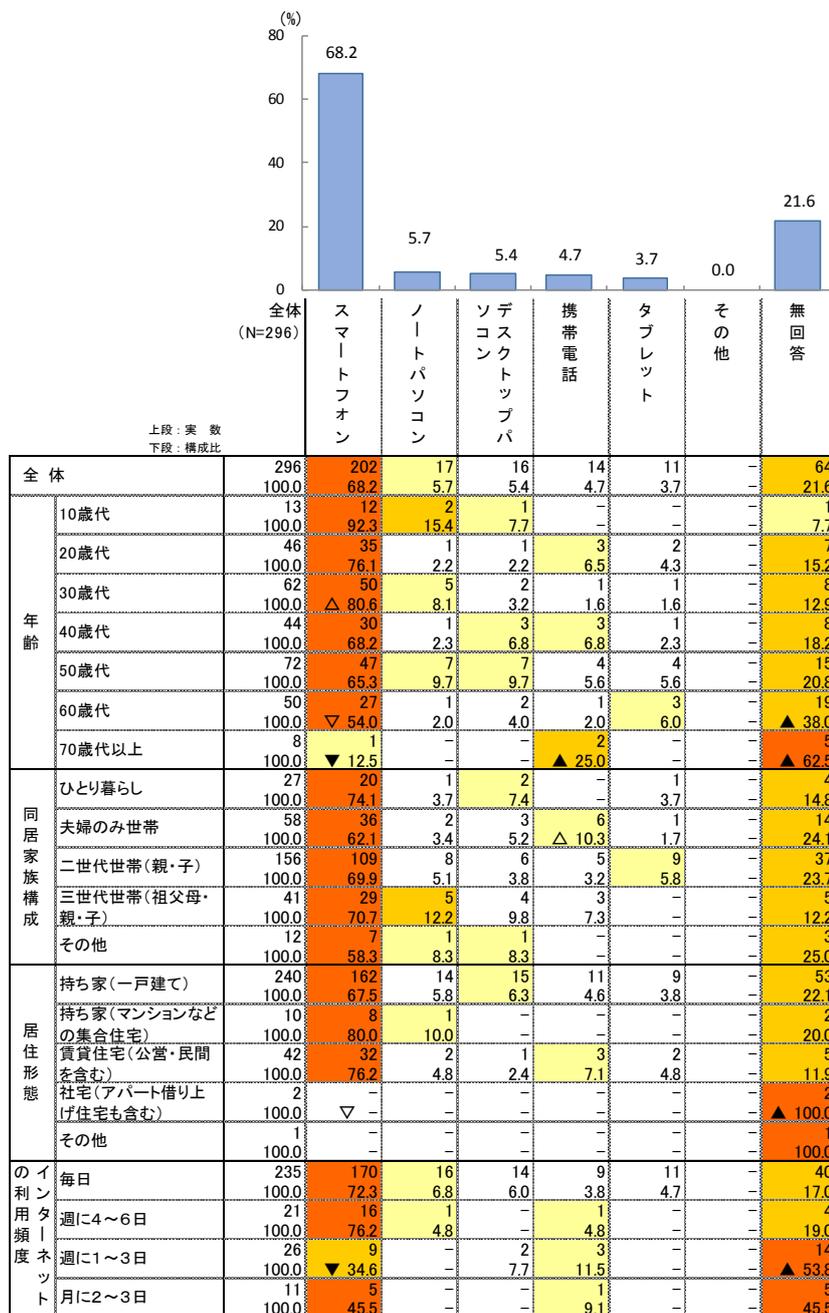
【外出先で】

外出先での利用機器は「スマートフォン」が約7割

インターネットを利用する際に用いる主な利用機器は、「スマートフォン」が68.2%で最も高くなっています。

年齢別でみると、10歳代は「スマートフォン」の割合が92.3%で他の年代と比べて最も高くなっており、年齢が高くなるにつれて割合は減少していく傾向にあります。

図表 46：外出先での利用機器



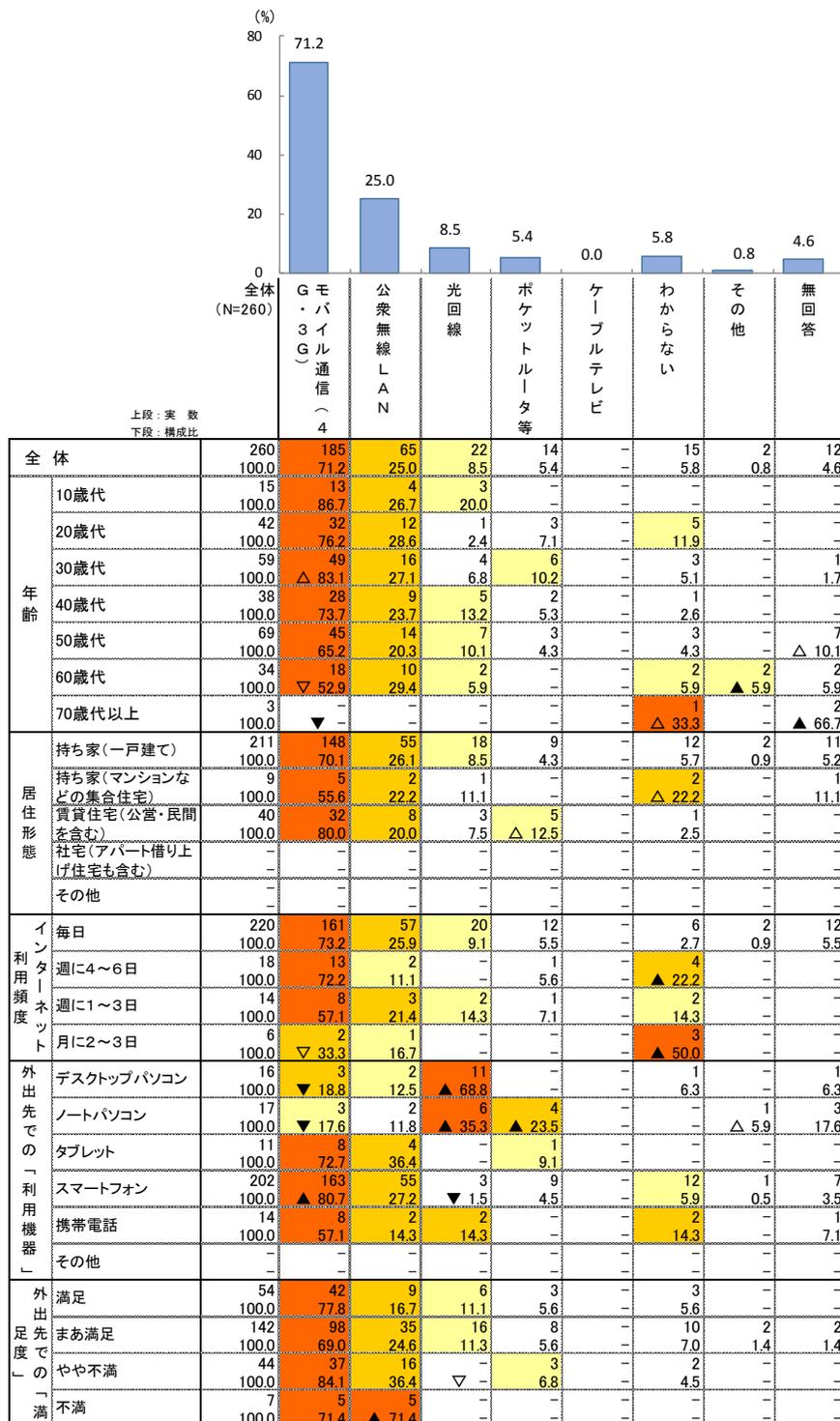
外出先での利用環境は「モバイル通信（4G・3G）」が約7割

外出先でインターネットを利用する際の主な利用環境は、「モバイル通信(4G・3G)」が71.2%で最も高く、次いで「公衆無線LAN」が25.0%となっています。

年齢別でも、「モバイル通信(4G・3G)」が最も高くなっています

インターネットの利用頻度別で見ると、週1日以上利用の人は「モバイル通信(4G・3G)」が最も高くなっています。

図表 47：外出先での利用環境



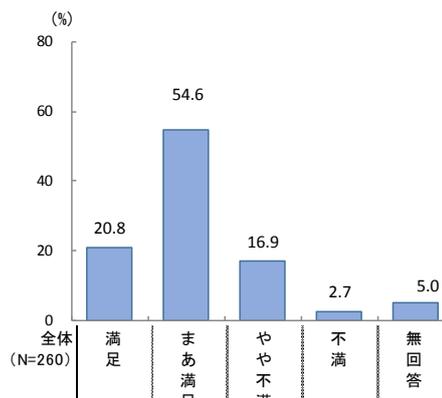
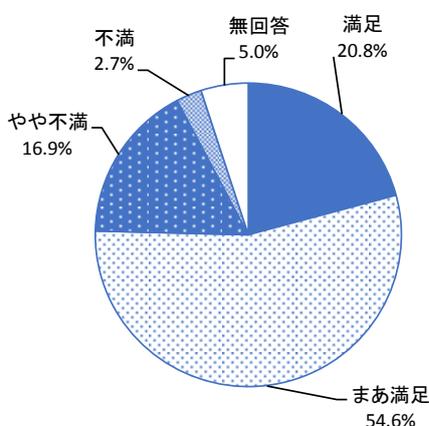
外出先でのインターネット利用の満足度は“満足している人”が約 8 割

外出先のインターネット利用満足度は、「満足」(20.8%)と「まあ満足」(54.6%)をあわせて“満足している人”が75.4%となっています。また、“不満である”(「やや不満」+「不満」)は19.6%となっています。

年齢別で見ると、いずれの年代においても満足は高くなっているものの、30歳代~40歳代では「やや不満」と回答した人も約2割程度みられます。

図表 48 : 外出先での満足度

全体
(N=260)



上段：実数
下段：構成比

項目	実数	割合 (%)					
		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	
全体	260	54	142	44	7	13	
	100.0	20.8	54.6	16.9	2.7	5.0	
年齢	10歳代	15	9	5	-	1	
		100.0	▲ 60.0	33.3	-	6.7	
	20歳代	42	13	22	6	1	
		100.0	31.0	52.4	14.3	2.4	
	30歳代	59	8	34	15	1	
		100.0	13.6	57.6	25.4	1.7	
	40歳代	38	5	23	9	1	
		100.0	13.2	60.5	23.7	2.6	
50歳代	69	15	39	9	1	5	
	100.0	21.7	56.5	13.0	1.4	7.2	
60歳代	34	4	18	5	3	4	
	100.0	11.8	52.9	14.7	△ 8.8	11.8	
70歳代以上	3	-	1	-	-	2	
	100.0	-	33.3	-	-	▲ 66.7	
居住形態	持ち家(一戸建て)	211	42	116	34	7	12
		100.0	19.9	55.0	16.1	3.3	5.7
	持ち家(マンションなどの集合住宅)	9	2	4	2	-	1
		100.0	22.2	44.4	22.2	-	11.1
	賃貸住宅(公営・民間を含む)	40	10	22	8	-	-
		100.0	25.0	55.0	20.0	-	-
社宅(アパート借り上げ住宅も含む)	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	
インターネット利用頻度	毎日	220	46	119	38	5	12
		100.0	20.9	54.1	17.3	2.3	5.5
	週に4~6日	18	6	8	2	1	1
		100.0	33.3	44.4	11.1	5.6	5.6
	週に1~3日	14	-	12	2	-	-
	100.0	-	▲ 85.7	14.3	-	-	
月に2~3日	6	2	3	1	-	-	
	100.0	33.3	50.0	16.7	-	-	
外出先で利用機器	デスクトップパソコン	16	3	11	1	-	1
		100.0	18.8	68.8	6.3	-	▲ 6.3
	ノートパソコン	17	5	9	-	-	3
		100.0	29.4	52.9	-	-	17.6
	タブレット	11	2	8	-	-	1
		100.0	18.2	72.7	-	-	9.1
	スマートフォン	202	42	106	41	6	7
	100.0	20.8	52.5	20.3	3.0	3.5	
携帯電話	14	2	8	2	1	1	
	100.0	14.3	57.1	14.3	7.1	7.1	
その他	-	-	-	-	-	-	

【問9-10】

あなたはどのようなセキュリティ対策を行っていますか。(〇は3つまで)

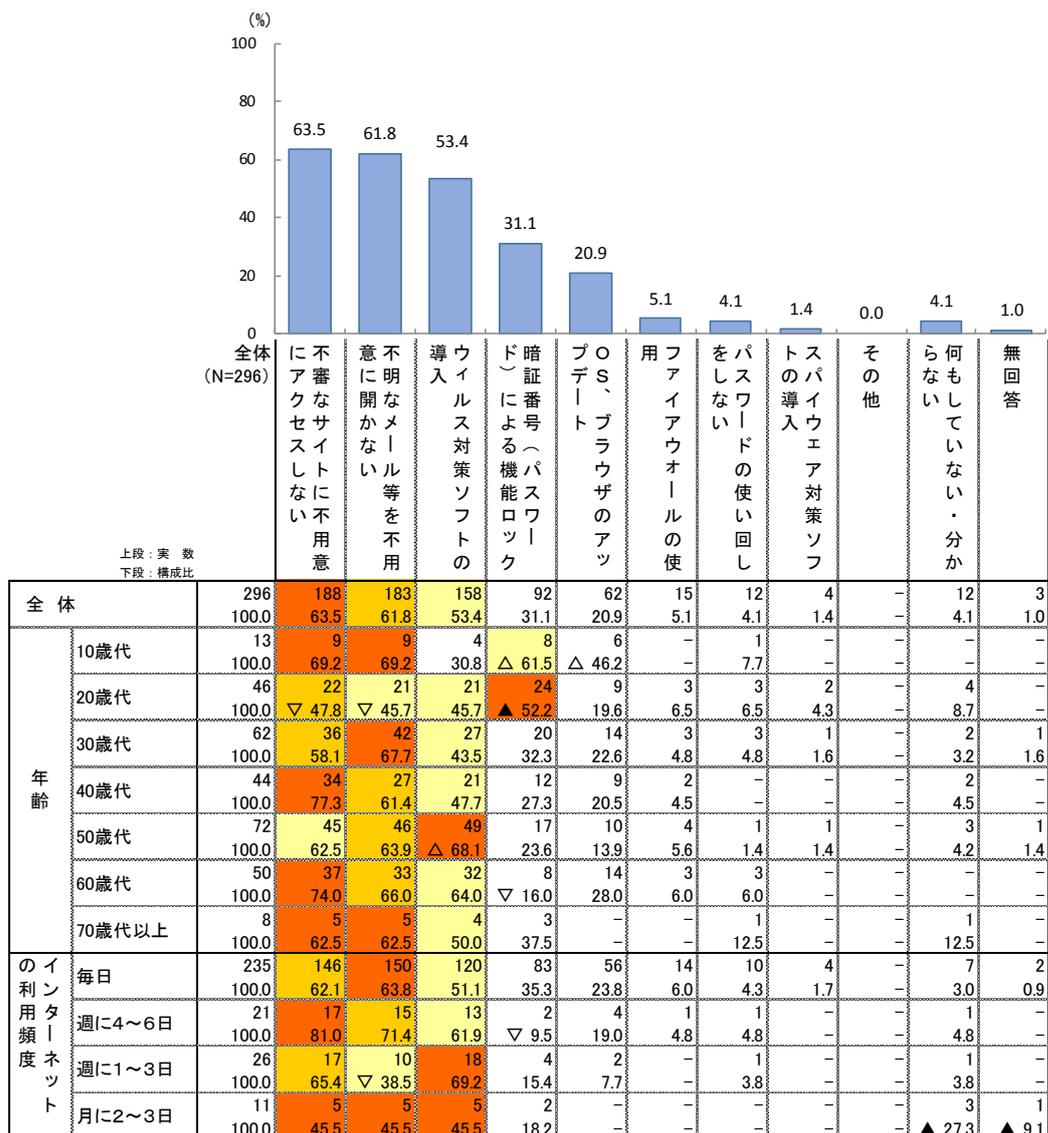
実施しているセキュリティ対策は「不審なサイトに不用意にアクセスしない」「不明なメール等を不用意に開かない」「ウイルス対策ソフトの導入」が5割を超える

実施しているセキュリティ対策は、「不審なサイトに不用意にアクセスしない」が63.5%で最も高く、次いで「不明なメール等を不用意に開かない」が61.8%、「ウイルス対策ソフトの導入」が53.4%、「暗証番号（パスワード）による機能ロック」が31.1%となっています。

年齢別みると、年代にかかわらず「不審なサイトに不用意にアクセスしない」「不明なメール等を不用意に開かない」の割合が高くなっています。また、10歳代や20歳代では「暗証番号（パスワード）による機能ロック」の割合が高くなっています。

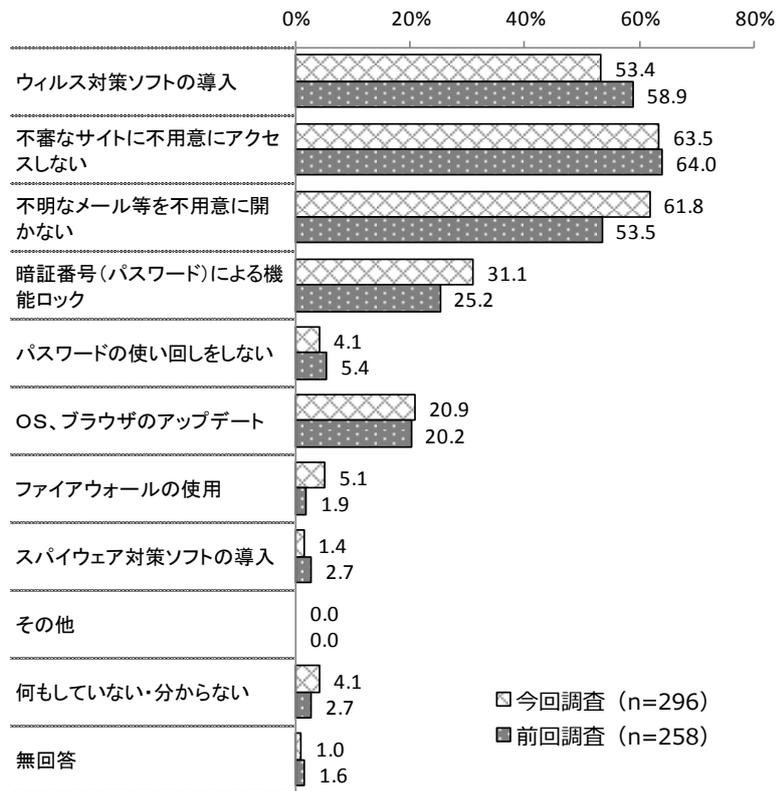
インターネットの利用頻度別でみると、週に1日以上利用する人は「不審なサイトに不用意にアクセスしない」の割合が高くなっています。

図表 49：実施しているセキュリティ対策



前回調査と比較してみると、「不明なメール等を不用意に開かない」と回答した人は 8.3 ポイント、「暗証番号（パスワード）による機能ロック」と回答した人は 5.9 ポイント増加しています。一方で、「ウイルス対策ソフトの導入」と回答した人は 5.5 ポイント減少しています。

図表 50：実施しているセキュリティ対策（前回調査との比較）



【問 10】

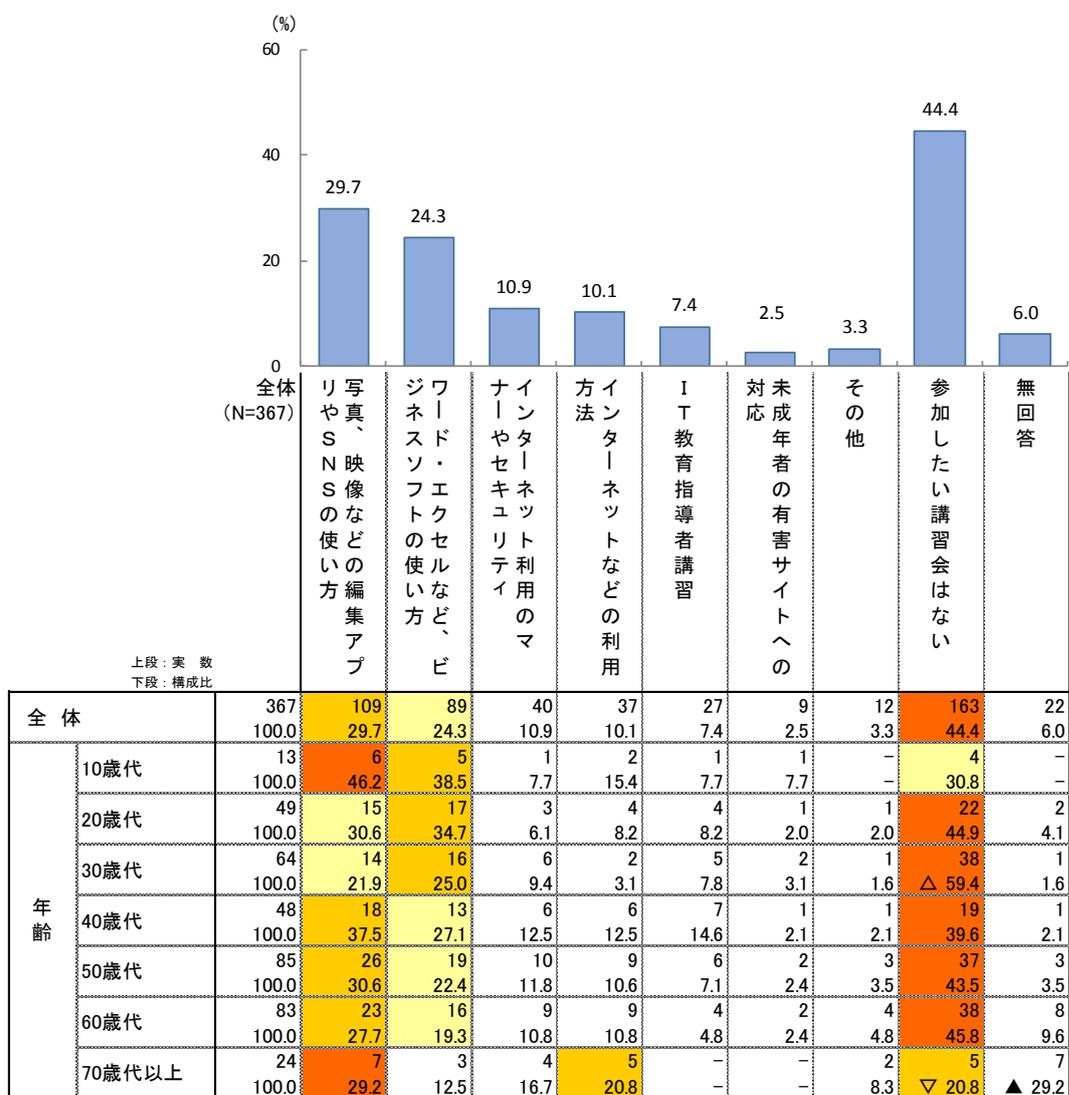
あなたは、次に挙げるような講習会があったら参加してみたいですか。(〇は3つまで)

参加してみたい講習会は「写真、映像などの編集アプリやSNSの使い方」「ワード・エクセルなど、ビジネスソフトの使い方」

参加してみたい講習会は、「写真、映像などの編集アプリやSNSの使い方」(29.7%)や「ワード・エクセルなど、ビジネスソフトの使い方」(24.3%)が高くなっています。一方、「参加してみたい講習会はない」が44.4%で最も高い割合となっています。

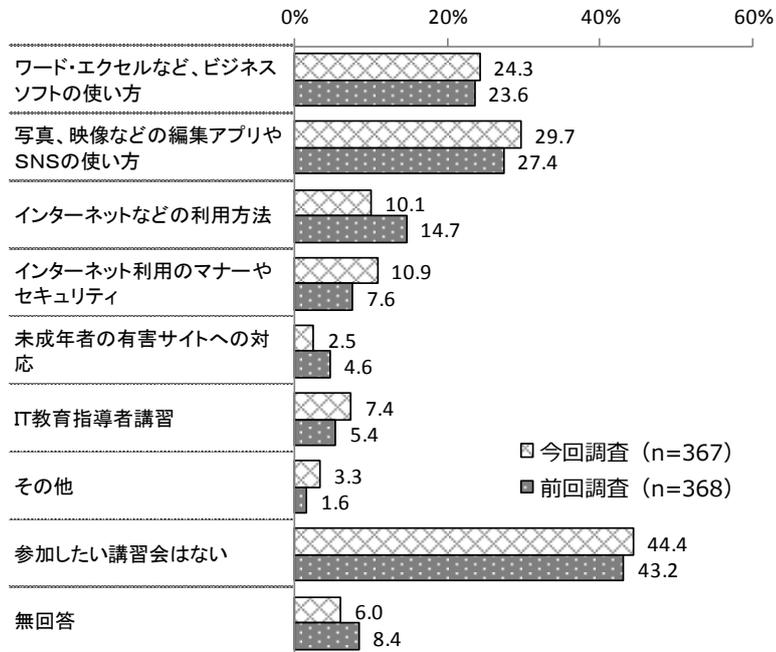
年代別でみると、10歳代では「ワード・エクセルなど、ビジネスソフトの使い方」「写真、映像などの編集アプリやSNSの使い方」が高くなっています。

図表 51：参加してみたい講習会



前回調査と比較してみると、特に大きな変化は見られません。

図表 52：参加してみたい講習会（前回調査との比較）



【問 11】

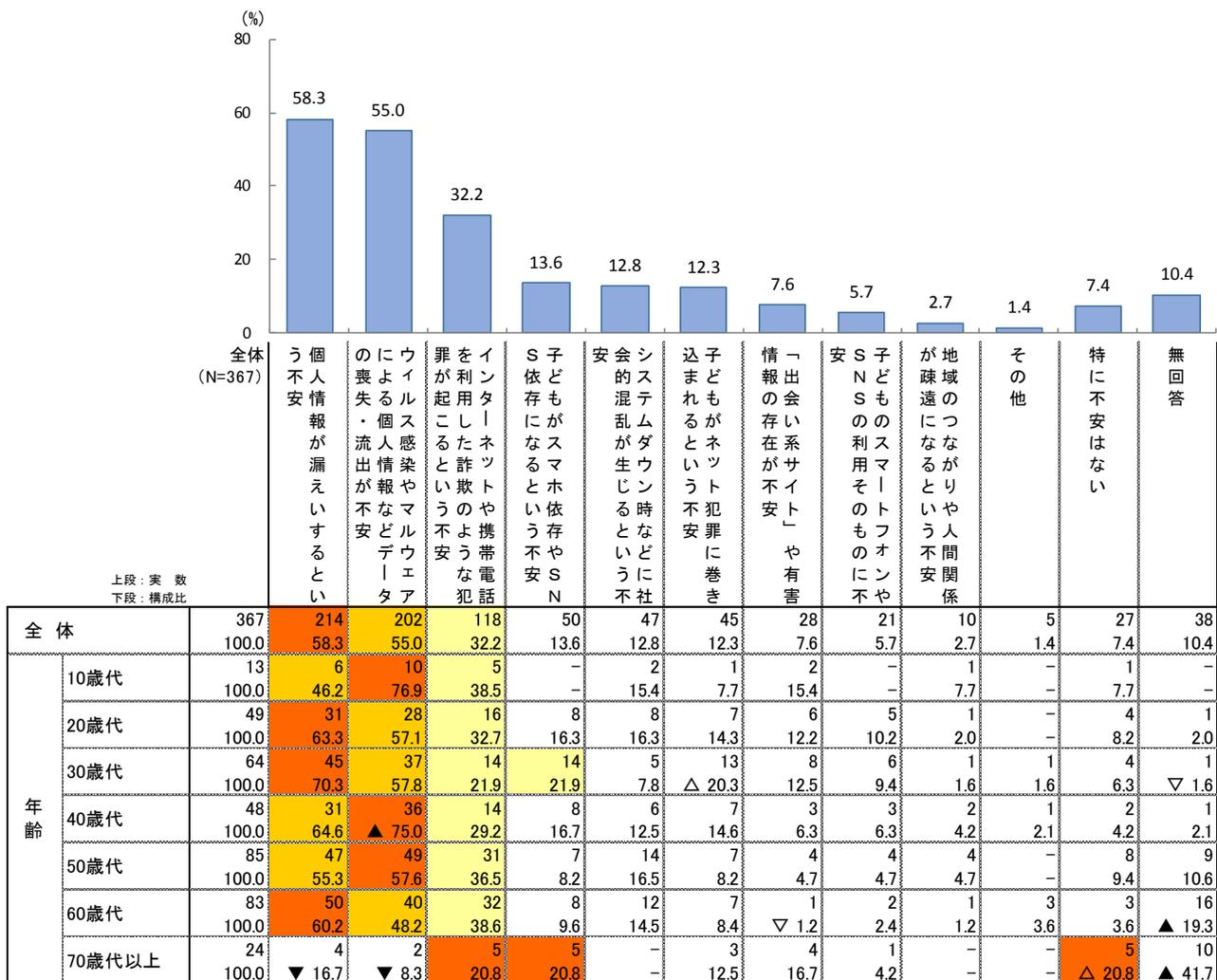
現在、インターネットを利用して不安なことはありますか。(〇は3つまで)

インターネットを利用して不安なことは「個人情報の漏えい」「ウイルス感染」が5割を超える

インターネットを利用して不安なことは、「個人情報が漏えいするという不安」が58.3%で最も高く、次いで「ウイルス感染やマルウェアによる個人情報などデータの喪失・流出が不安」が55.0%、「インターネットや携帯電話を利用した詐欺のような犯罪が起こると不安」が32.2%の順となっています。

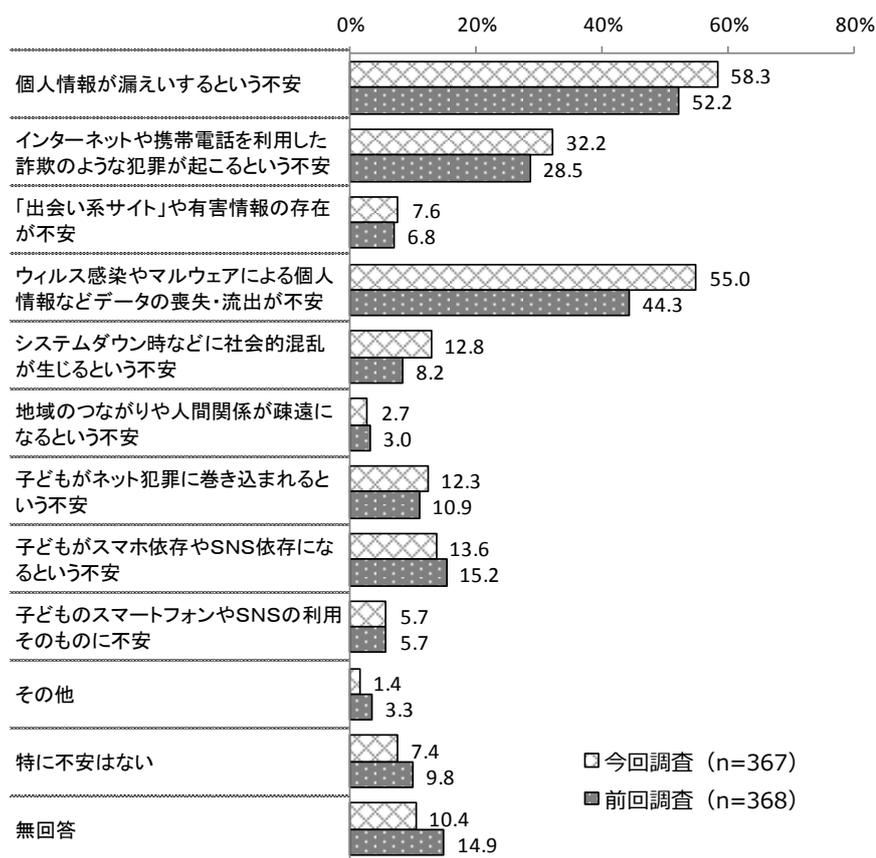
年齢別でみると、10歳代～50歳代では「ウイルス感染やマルウェアによる個人情報などデータの喪失・流出が不安」、20歳代～60歳代は「個人情報が漏えいするという不安」の割合が高くなっています。

図表 53：インターネットを利用して不安なこと



前回調査と比較してみると、「ウイルス感染やマルウェアによる個人情報などデータの喪失・流出が不安」「個人情報が漏えいするという不安」と回答した人は、それぞれ 10.7 ポイント、6.1 ポイント増加しています。

図表 54：インターネットを利用して不安なこと（前回調査との比較）



【問 12】

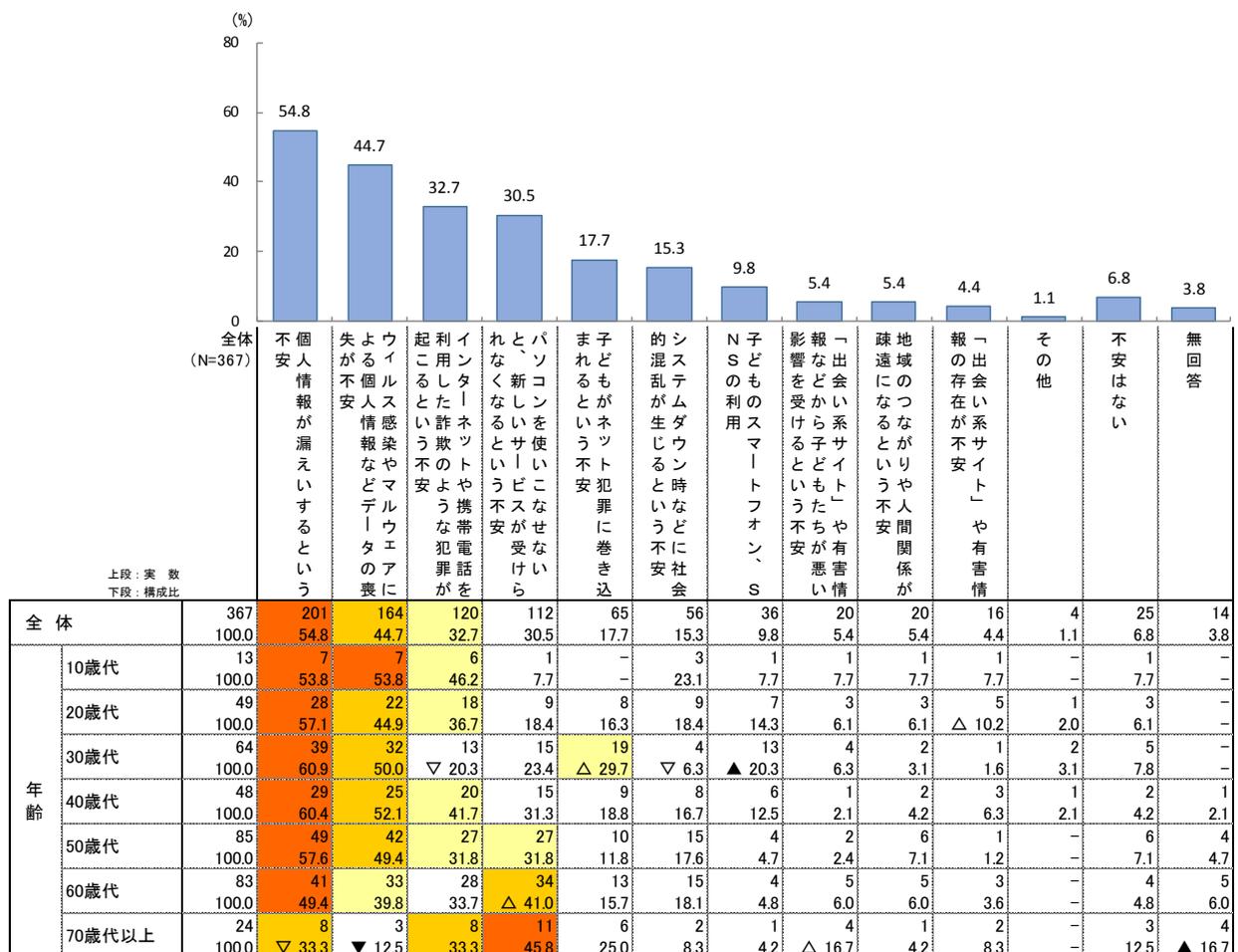
今後、情報化が進展していくことでの不安はありますか。(〇は3つまで)

情報化が進展していくことによる不安なことは「個人情報の漏えい」「ウイルス感染」

今後、情報化が進展していくことへの不安は、「個人情報が漏えいするという不安」が54.8%で最も高く、次いで「ウイルス感染やマルウェアによる個人情報などデータの喪失・流出が不安」が44.7%、「インターネットや携帯電話を利用した詐欺のような犯罪が起こると不安」が32.7%、「パソコンを使いこなせないと、新しいサービスが受けられなくなるという不安」が30.5%の順となっています。

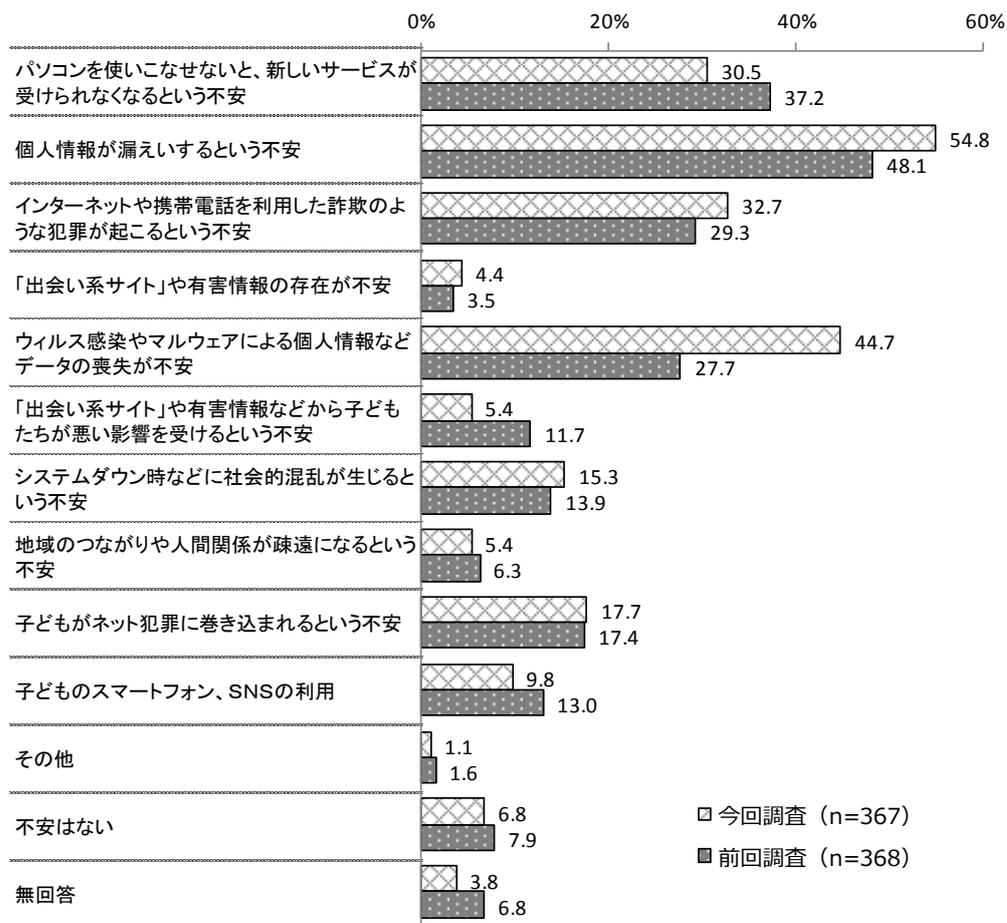
年齢別でみると、10歳代～50歳代は「個人情報が漏えいするという不安」、60歳以上は「パソコンを使いこなせないと、新しいサービスが受けられなくなるという不安」の割合が最も高くなっています。また、30歳代では「子どものスマートフォン、SNSの利用」も高い割合となっています。

図表 55：進展する情報化への不安



前回調査と比較してみると、「ウイルス感染やマルウェアによる個人情報などデータの喪失が不安」と回答した人は 17.0 ポイント、「個人情報が漏えいするという不安」と回答した人は 6.7 ポイント増加しています。一方で、「パソコンを使いこなせないと、新しいサービスが受けられなくなるという不安」「出会い系サイト」や有害情報などから子どもたちが悪い影響を受けるという不安」と回答した人は、それぞれ 6.7 ポイント、6.3 ポイント減少しています。

図表 56：進展する情報化への不安（前回調査との比較）



3 多治見市の情報化施策について

【問 13】

今後の多治見市にとって重要と考える情報発信・情報提供の分野はどれですか。(〇は3つまで)

今後、多治見市にとって重要な分野は「医療・健康」「福祉・介護」が5割を超える

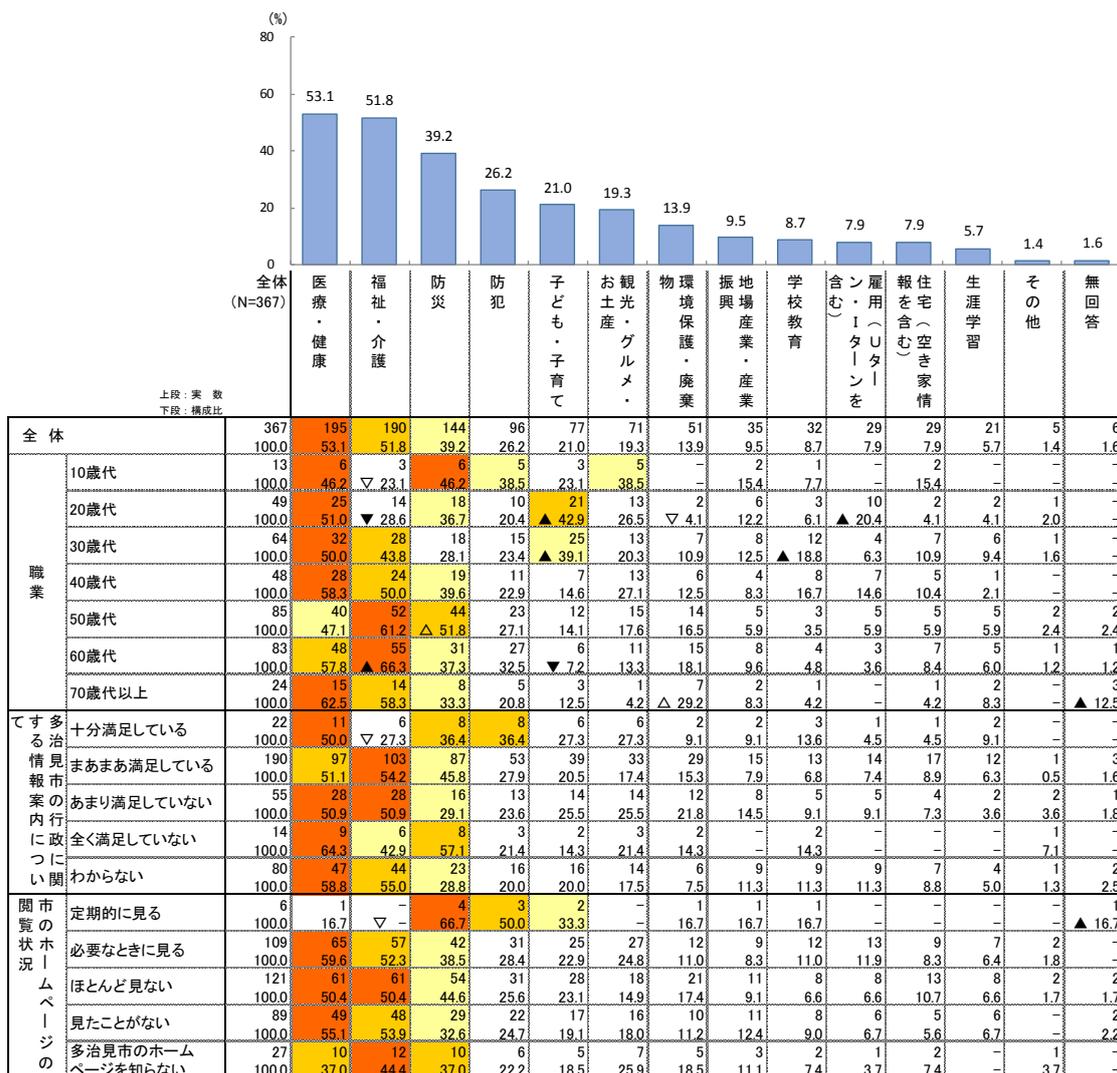
今後、重要と考える情報発信・情報提供の分野は、「医療・健康」が53.1%で最も高く、次いで「福祉・介護」が51.8%、「防災」が39.2%の順となっています。

年齢別でみると、10歳代～40歳代、70歳以上では「医療・健康」、50歳代～60歳代では「福祉・介護」の割合が最も高くなっています。また、20歳代～30歳代に若年層では「子ども・子育て」の割合が高くなっています

行政に関する情報案内の満足度別でみると、満足している人も満足していない人も「医療・健康」の割合が高くなっています。

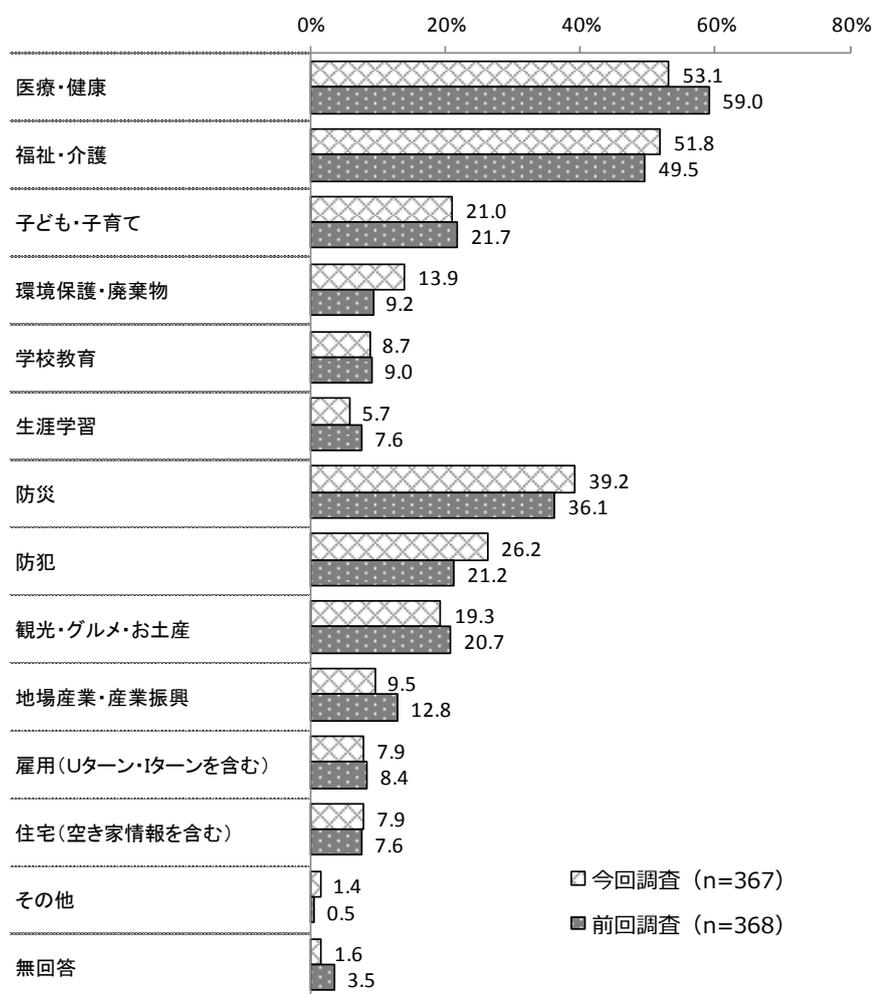
市のホームページの閲覧状況別でみると、閲覧状況にかかわらず「医療・健康」「福祉・介護」が高くなっています。

図表 57：重要な情報発信・情報提供の分野



前回調査と比較してみると、「防犯」と回答した人は5.0ポイント増加しています。一方で、「医療・健康」と回答した人は5.9ポイント減少しています。

図表 58：重要な情報発信・情報提供の分野（前回調査との比較）



【問 14】

今後の多治見市にとって重要と考える情報関連のインフラはどれですか。(〇は1つ)

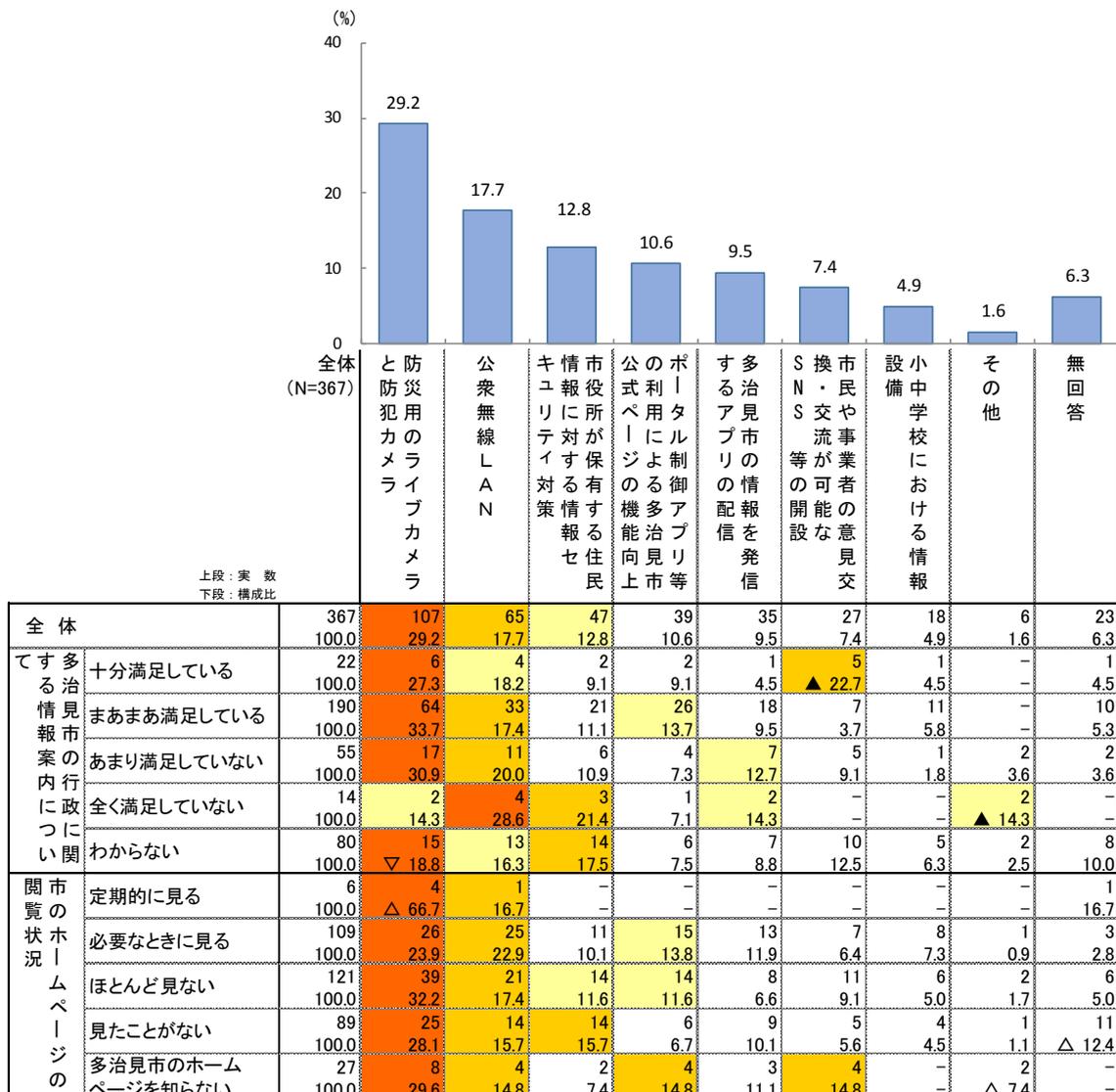
今後、多治見市にとって重要と考える情報関連のインフラは「防災用のライブカメラと防犯カメラ」が約3割

今後、重要と考える情報関連のインフラは、「防災用のライブカメラと防犯カメラ」が29.2%で最も高く、次いで「公衆無線LAN」が17.7%、「市役所が保有する住民情報に対する情報セキュリティ対策」が12.8%、「関心のある情報をスマートフォンなどで取得できるような多治見市公式ページの機能向上」が10.6%の順となっています。

行政に関する情報案内の満足度別でみると、全く満足していない人は「公衆無線LAN」の割合が高く、それ以外は「防災用のライブカメラと防犯カメラ」の割合が高くなっています。

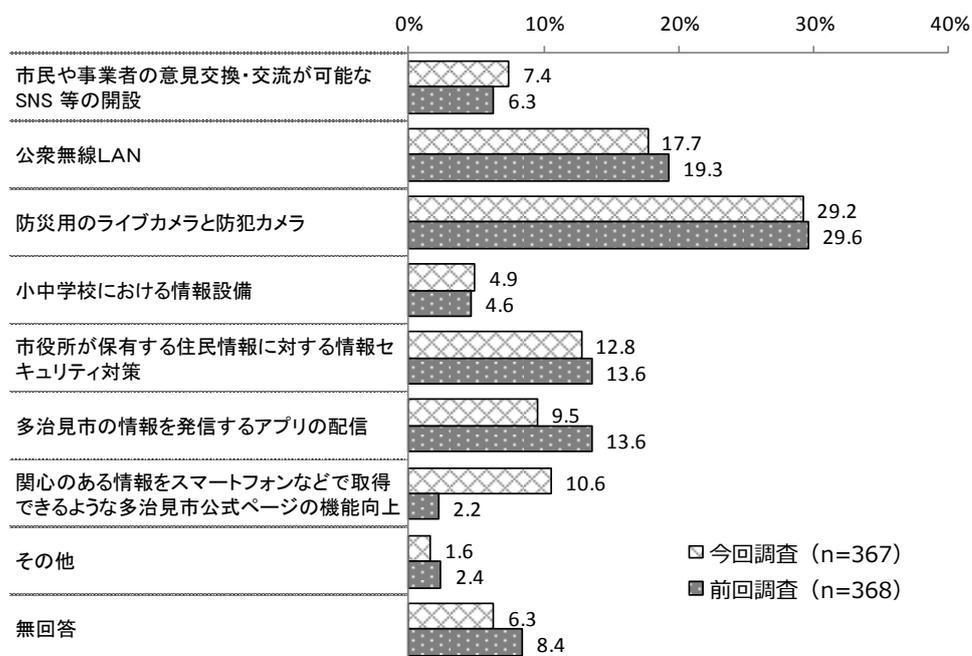
市のホームページの閲覧状況別でみると、閲覧状況にかかわらず「防災用のライブカメラと防犯カメラ」の割合が高くなっています。

図表 59：重要な情報関連のインフラ



前回調査と比較してみると、「関心のある情報をスマートフォンなどで取得できるような多治見市公式ページの機能向上」と回答した人は8.4ポイント増加しています。

図表 60：重要な情報関連のインフラ（前回調査との比較）



【問 15】

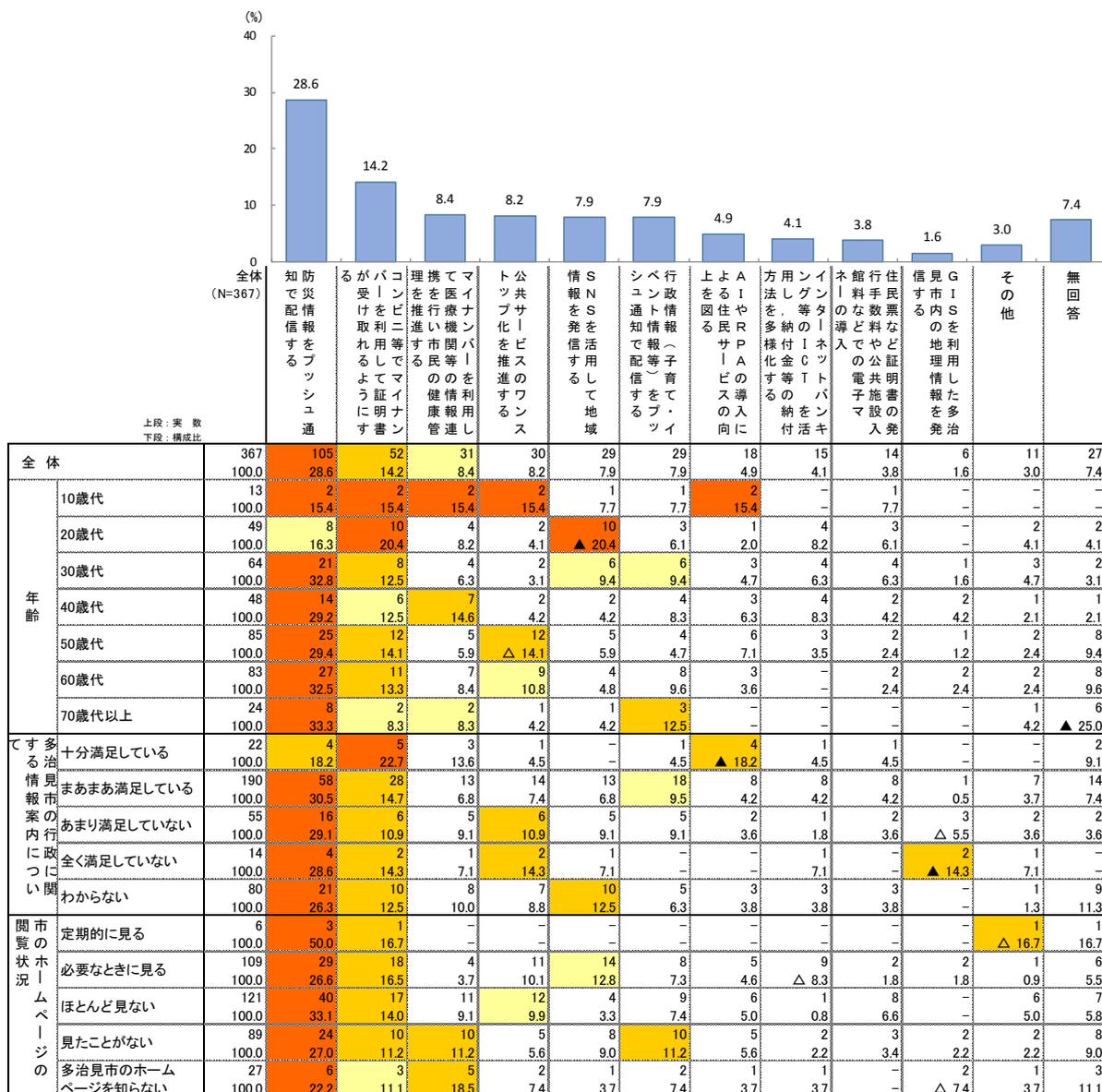
今後、多治見市が力を入れるべき情報分野での施策はどのようなものと考えますか。(〇は1つ)

今後、市が力を入れるべき情報分野は「防災情報をプッシュ通知で配信する」が約3割

今後、市が力を入れるべき情報分野の施策は、「防災情報をプッシュ通知で配信する」が28.6%で最も高く、次いで「コンビニ等でマイナンバーを利用して証明書が受け取れるようにする」が14.2%の順となっています。

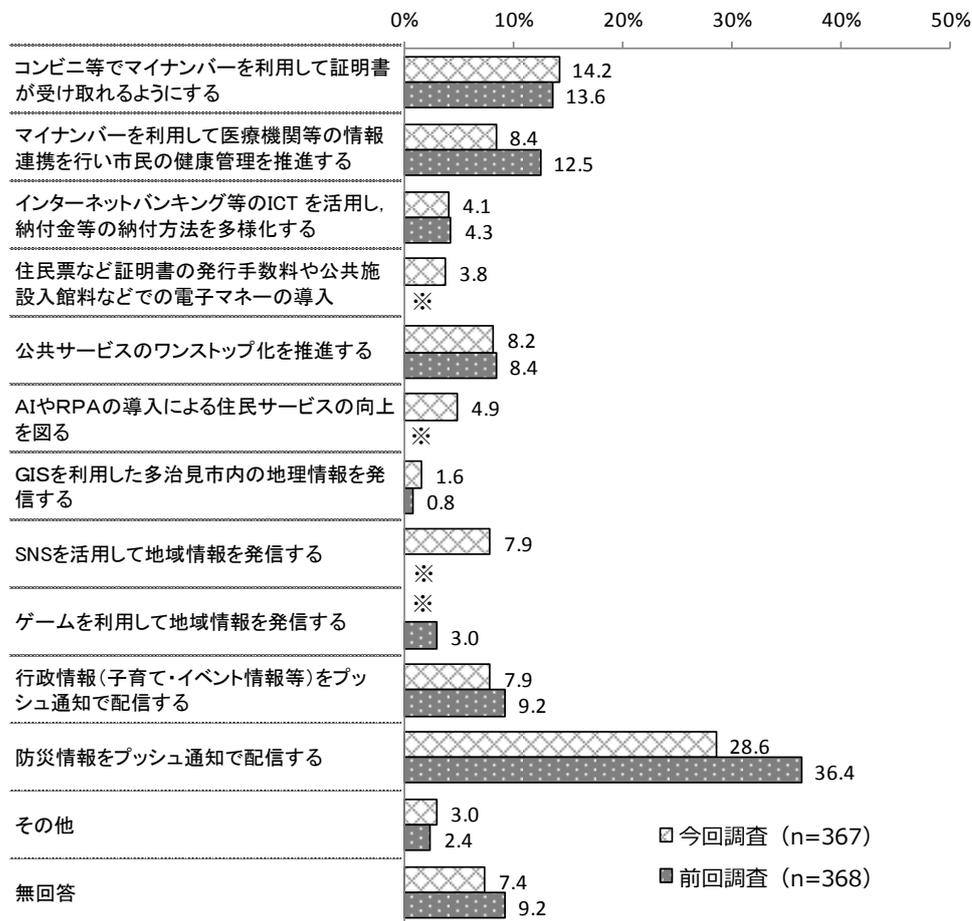
年齢別でみると、30歳代以上では「防災情報をプッシュ通知で配信する」が高くなっています。また、20歳代では「SNSを活用して地域情報を発信する」が高い割合となっています。

図表 61：市が力を入れるべき情報分野の施策（前回調査との比較）



前回調査と比較してみると、「防災情報をプッシュ通知で配信する」と回答した人は 7.8 ポイント減少しています。

図表 62：市が力を入れるべき情報分野の施策（前回調査との比較）



※前回調査、今回調査になかった選択肢

【問 16】

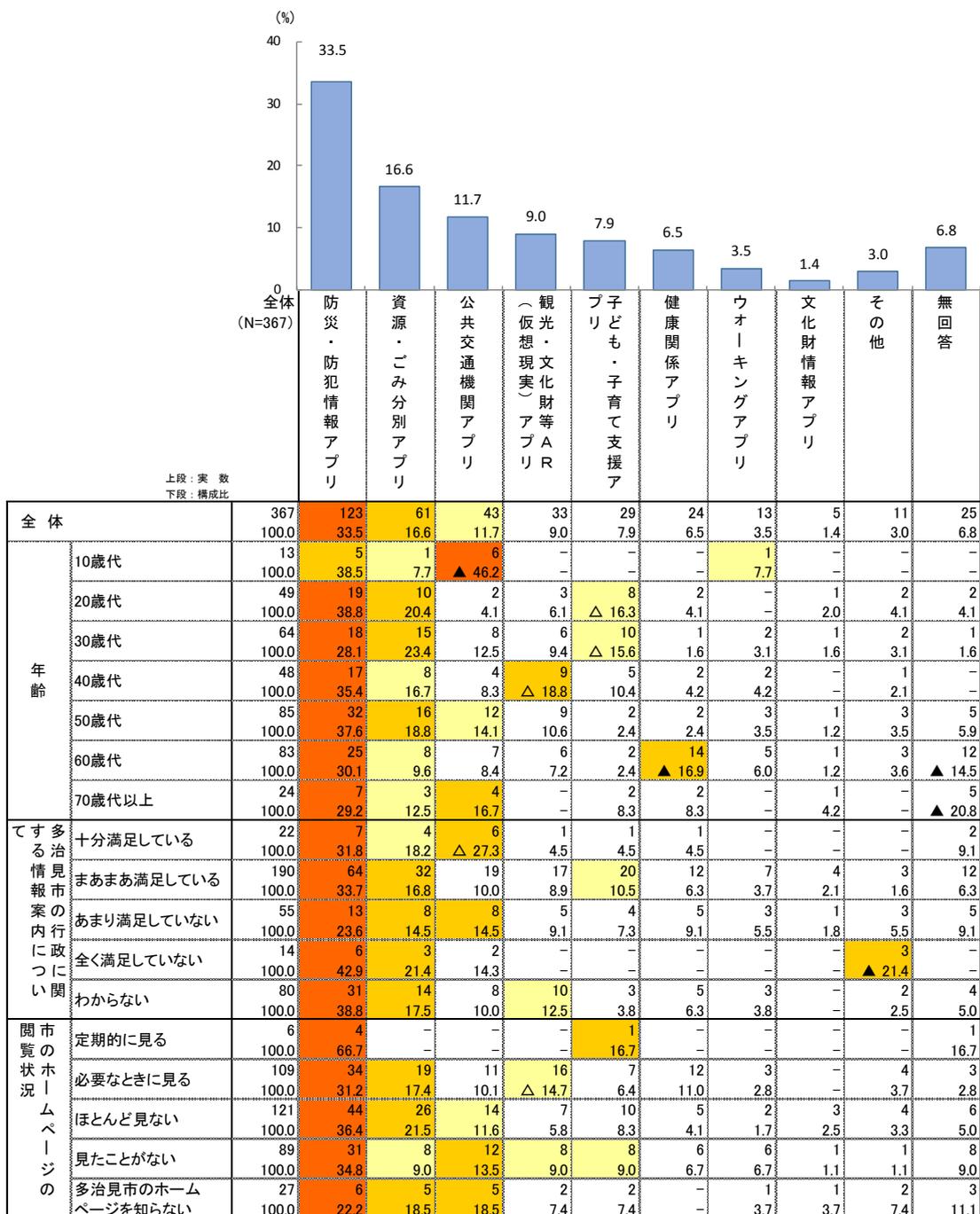
多治見市に関連したアプリとして、あったらいいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

市に関連したアプリとしてあったらいいと思うものは「防災・防犯情報アプリ」が約 3 割

市に関連した欲しいアプリは、「防災・防犯情報アプリ」が 33.5%で最も高く、次いで「資源・ごみ分別アプリ」が 16.6%、「公共交通機関アプリ」が 11.7%の順となっています。

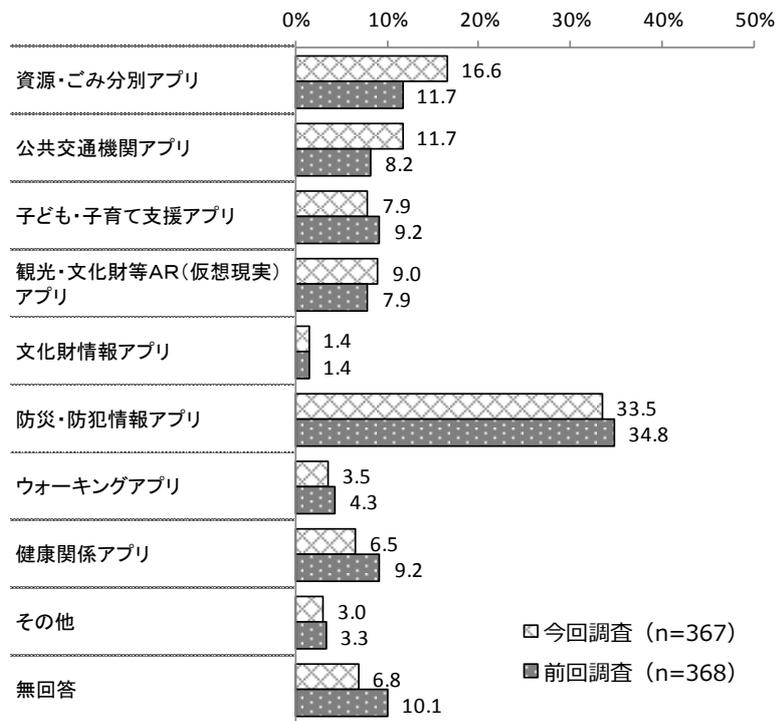
年齢別でみると、いずれの年代においても「防災・防犯情報アプリ」の割合が最も高くなっています。

図表 63：市に関連したアプリで欲しいもの



前回調査と比較してみると、特に大きな変化は見られません。

図表 64：市に関連したアプリで欲しいもの（前回調査との比較）



多治見市情報化に関するアンケート

調査結果報告書

発行年月 : 令和元年 10 月

編集・発行 : 多治見市役所 企画部 情報課

岐阜県多治見市音羽町 1 丁目 233 番地

多治見市役所駅北庁舎

電 話 : 0 5 7 2 - 2 3 - 5 5 6 4

F A X : 0 5 7 2 - 2 3 - 5 6 0 4